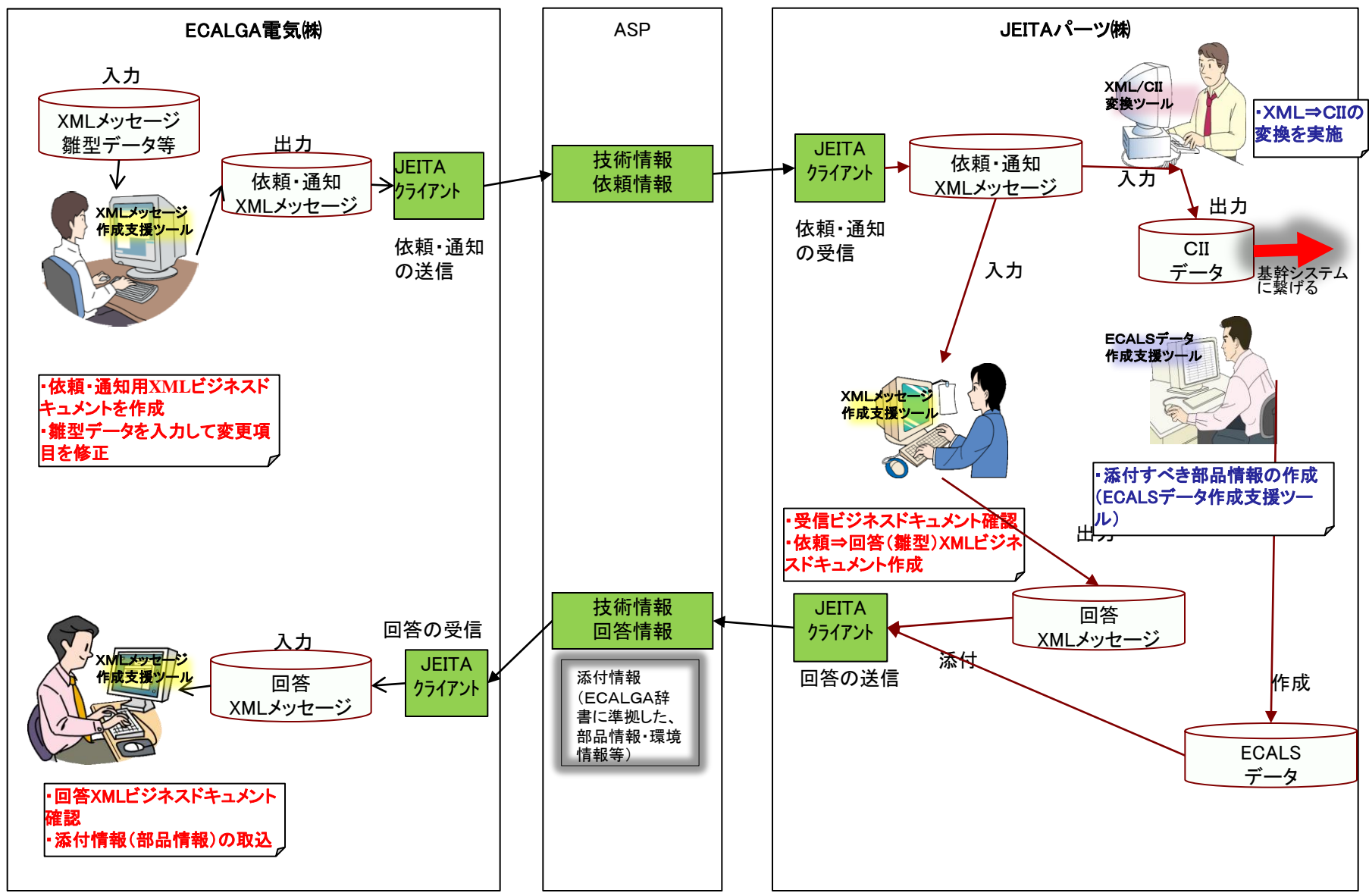


技術情報交換のデモ (ECALSデータの交換例)

ECM委員会

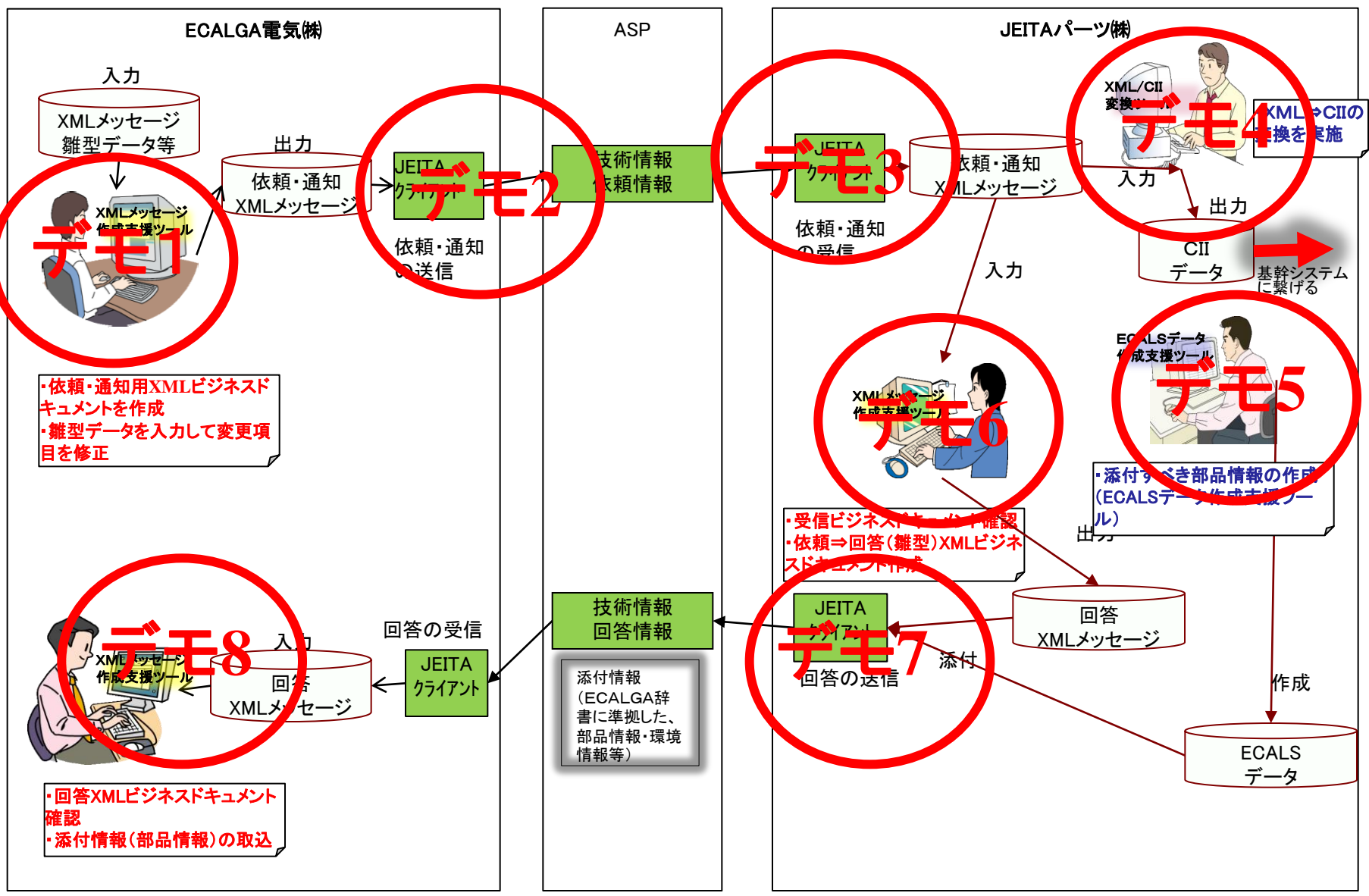
技術情報交換の例



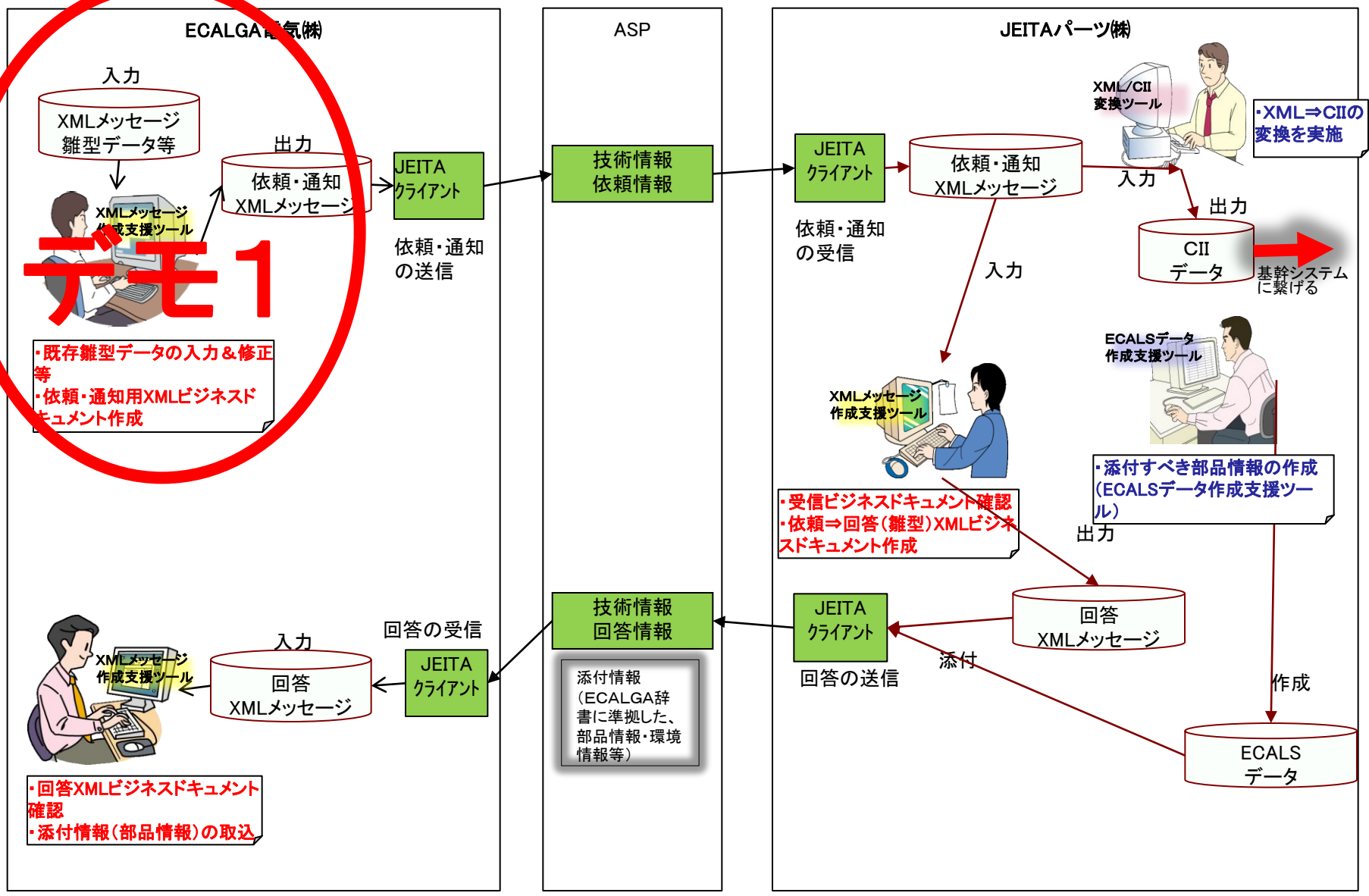
TPA (Trading Partner Agreement) の例

企業情報 (TPA締結担当者)	企業名	企業名	事業所名	部門名
	担当者名		TEL	E-mailアドレス
	依頼者	ECALGA電気(株) 斑鳩 太郎	奈良事業所	購買 karuga_taro@aaaaa.co.jp
	回答者	JEITAパーツ(株) 平安 花子	京都営業所	営業 heian_hanako@zzzzz.co.jp
TPA基本項目	TPA管理番号	TPA-0011		
	依頼者登録機関ID	<input checked="" type="checkbox"/> CII(0147) <input type="checkbox"/> TDB(0170) <input type="checkbox"/> DUNS(0060)		
	依頼者企業ID	ECALGABUY001		
	事業所コード	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 有の場合、別紙にコードを記入のこと		
	回答者登録機関ID	<input checked="" type="checkbox"/> CII(0147) <input type="checkbox"/> TDB(0170) <input type="checkbox"/> DUNS(0060)		
	回答者企業ID	ECALGASUP001		
	製品ID	<input checked="" type="checkbox"/> 入手者型番 <input checked="" type="checkbox"/> 発行者型番		**その他合意事項参照
交換方式	<input checked="" type="checkbox"/> XML <input type="checkbox"/> CII(<input type="checkbox"/> 分割モード <input type="checkbox"/> 通常モード)		**その他合意事項参照	
基本情報	対象業務(技術情報区分)	<input checked="" type="checkbox"/> 部品情報提供 <input type="checkbox"/> 技術見積 <input type="checkbox"/> サンプル要求 <input type="checkbox"/> 納入仕様書交換 <input type="checkbox"/> 購入仕様書交換 <input type="checkbox"/> 廃止品情報交換 <input type="checkbox"/> 環境情報交換 <input type="checkbox"/> その他()		
	環境情報の標準	<input type="checkbox"/> AIS <input type="checkbox"/> JGPSSI <input type="checkbox"/> JIG <input type="checkbox"/> JAMA <input type="checkbox"/> その他()		
	使用言語	<input type="checkbox"/> 日本語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 中国語 <input type="checkbox"/> 交換単位に指示		
	シリーズ品	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
その他合意事項	TPA対象品種	積層セラミックコンデンサ		
	その他 (対象品種・交換データ容量条件の取決め等)	交換方式 ・ECALGA電気(株)はXML形式の依頼ビジネスドキュメントをJEITAパーツ(株)に送付 ・JEITAパーツ(株)はXML形式の回答ビジネスドキュメントをECALGA電気(株)に送付 ・JEITAパーツ(株)は自社内でXML→CI変換を行い、自社基幹システムに取り込む 製品ID ・ECALGA電気(株)は自社の品番で要求 ・JEITAパーツ(株)は回答時にJEITAパーツ(株)の品番を付与 部品情報 ・ECALS辞書に準拠したXML形式でのデータ提供 ECALSデータ作成支援ツールを使用して作成することを希望 (ECALS辞書はVer13.1以降を使用のこと)		

デモの流れ



デモ1 依頼ビジネスドキュメント作成



デモ1

・既存雑型データの入力&修正等
 ・依頼・通知用XMLビジネスドキュメント作成

・回答XMLビジネスドキュメント確認
 ・添付情報(部品情報)の取込

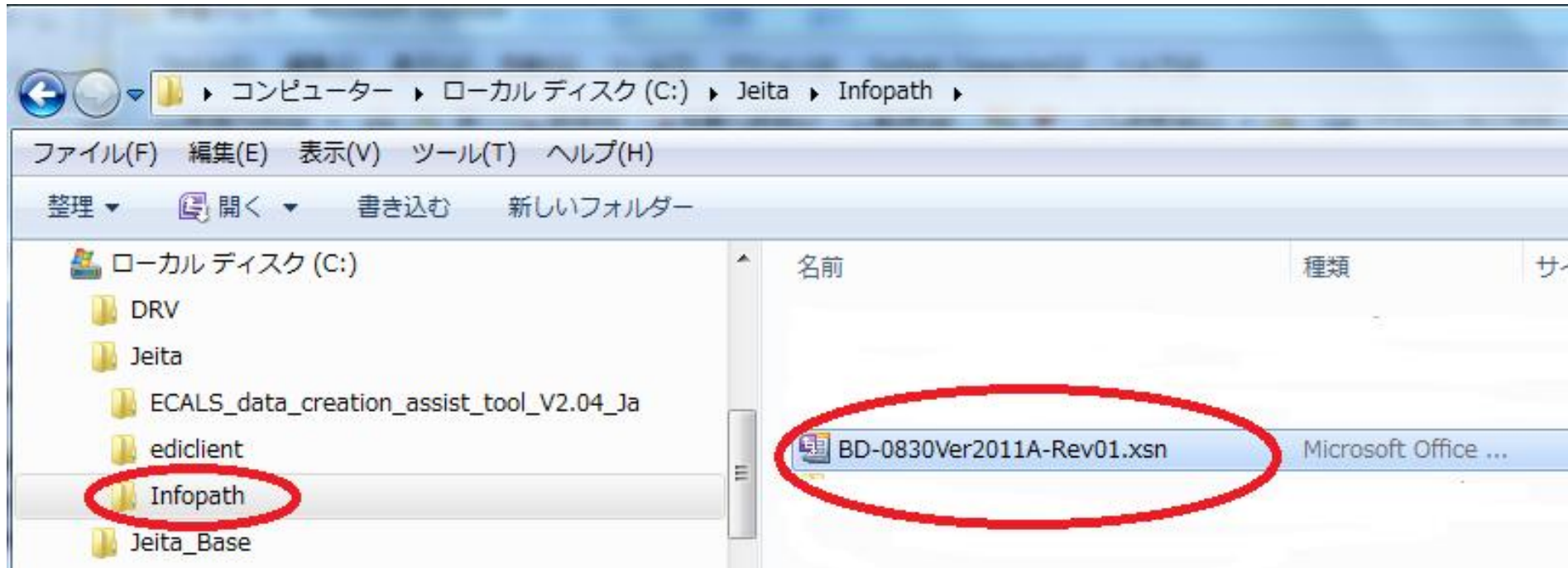
・XML⇒CIIの変換を実施

・添付すべき部品情報の作成 (ECALGSデータ作成支援ツール)

・受信ビジネスドキュメント確認
 ・依頼⇒回答(雑型)XMLビジネスドキュメント作成

デモ1 XMLメッセージ作成支援ツールの起動

- ・「jeita-Infopath」フォルダの「BD-0830Ver2011A-Rev01.xsn」を起動する。



デモ1 起動後の初期画面

フォーム1 - Microsoft Office InfoPath

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 挿入(I) 書式(O) ツール(I) 表(A) ヘルプ(H)

閉く

保存 回答

BDデータタイムゾーン	<input type="text"/>
	X(10)
BDデータ作成日	20130107
	X(8)
BDデータ作成時刻	114300
	X(6)
送信者コード	<input type="text"/>
	X(20)
送信者コード管理組織	(財)日本情報経済社会推進協会(JIPDEC) 電子情報利活用推進部
送信者所属プロバイダコード	<input type="text"/>
	X(20)
送信者センターコード	<input type="text"/>
	X(20)
受信者コード	<input type="text"/>
	X(20)
受信者コード管理組織	(財)日本情報経済社会推進協会(JIPDEC) 電子情報利活用推進部
受信者所属プロバイダコード	<input type="text"/>
	X(20)
受信者センターコード	<input type="text"/>
	X(20)

デモ1 依頼用ビジネスドキュメントの内容

【依頼・通知情報】ECALGA電気㈱ 作成

18014	送信者コード	ECALGABUY001	18018	受信者コード	ECALGASUP001
18015	送信者コード管理組織	0147:(財)日本情報経済社会推進協会(JIPDEC)電子情報利活用推進部 電子商取引推進センター	18019	受信者コード管理組織	0147:(財)日本情報経済社会推進協会(JIPDEC)電子情報利活用推進部
18016	送信者所属プロバイダコード	ECALGAASP001	18020	受信者所属プロバイダコード	ECALGAASP001
18017	送信者センタコード	ECALGABUY001	18021	受信者センタコード	ECALGASUP001
00004	発注者コード	ECALGABUY001	00005	受注者コード	ECALGASUP001
18022	発注者コード管理組織	0147	18027	受注者コード管理組織	0147
20007	発注側担当者名(漢字)	斑鳩 太郎	20009	受注側担当者名(漢字)	平安 花子
20008	発注側担当役割名称(漢字)	ECALGA電気㈱ 奈良事業所 購買	20010	受注側担当役割名称(漢字)	JEITAパーツ㈱ 京都営業所 営業
18035	ビジネスドキュメント標準	JEITA	20002	技術情報区分	01(部品情報)
18001	ビジネスドキュメントのバージョン	Ver2012A-Rev01	20003	依頼・通知区分	1(依頼)
18004	テスト本番区分	(本番)	18788	発注者品番	ECALGA_PARTS_ABC000
00002	情報区分コード	0101(依頼・通知情報)	18789	受注者品番	
00009	訂正コード	1(新規)	20006	依頼通知内容(漢字)	発注者品番に指定した部品の情報を提供ください。
20001	技術情報依頼・通知番号	REQUIRE-00001	18478	添付ファイル有無区分	2(添付ファイル無)
			18479	添付ファイル名	

デモ1 雛型データを読み込んだ状態(1)

フォーム1 - Microsoft Office InfoPath

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 挿入(I) 書式(O) ツール(I) 表(A) ヘルプ(H)

開く

保存

回答

BDデータタイムゾーン	JST X(10)
BDデータ作成日	20121214 X(8)
BDデータ作成時刻	123029 X(6)
送信者コード	ECALGABUY001 X(20)
送信者コード管理組織	(財)日本情報経済社会推進協会(JIPDEC) 電子情報利活用推進部
送信者所属プロバイダコード	ECALGAASP001 X(20)
送信者センターコード	ECALGABUY001 X(20)
受信者コード	ECALGASUP001 X(20)
受信者コード管理組織	(財)日本情報経済社会推進協会(JIPDEC) 電子情報利活用推進部
受信者所属プロバイダコード	ECALGAASP001 X(20)
受信者センターコード	ECALGASUP001 X(20)

デモ1 雛型データを読み込んだ状態(2)

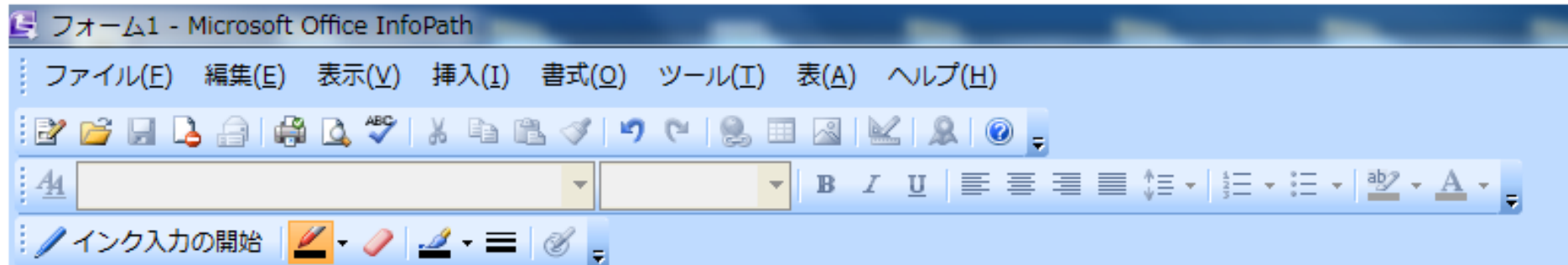
技術情報区分	部品情報 ▼
依頼・通知区分	依頼 ▼
発注側担当者名	ikaruga taro X(50)
発注側担当者名(漢字)	斑鳩 太郎 K(100)
発注側担当者役割名称	 X(40)
発注側担当者役割名称(漢字)	ECALGA電気株式会社 奈良事業所 購買 K(80)
発注側担当者 e-mailアドレス	ikaruga_taro@aaaaa.co.jp X(60)
受注側担当者名	heian hanako X(50)
受注側担当者名(漢字)	平安 花子 K(100)
受注側担当者役割名称	 X(40)
受注側担当者役割名称(漢字)	JEITAパーツ株式会社 京都営業所 営業 K(80)
受注側担当者 e-mailアドレス	heian_hanako@zzzzz.co.jp X(60)

デモ1 依頼ビジネスドキュメントに必要な項目を入力

発注元担当	K(40) <input type="text"/>
発注元担当(漢字)	X(7) <input type="text"/>
発注元担当役割名称	K(14) <input type="text"/>
発注元担当役割名称(漢字)	X(40) <input type="text"/>
発注元担当 e-mailアドレス	K(80) <input type="text"/>
	X(60) <input type="text"/>
発注者品番	<input type="text"/>
	X(25) <input type="text"/>
受注者品番	<input type="text"/>
	X(25) <input type="text"/>
依頼・通知日	<input type="text"/>
	X(8) <input type="text"/>
回答期限(依頼者)	<input type="text"/>
	X(8) <input type="text"/>
依頼・通知内容	<input type="text" value="フヒンジョウホウヲテイキョウクサシ"/>
	X(200) <input type="text"/>
依頼・通知内容(漢字)	<input type="text" value="発注者品番で指定した部品の情報を提供ください。"/>
	K(400) <input type="text"/>
添付ファイル有無区分	<input type="text" value="付帯情報を含むファイル無"/>
添付ファイル名	<input type="text"/>
	X(60) <input type="text"/>

デモ1 入力後「保存」によりXMLファイル出力

- 画面から入力したデータで依頼ビジネスドキュメントのXMLデータを作成(「保存」ボタンを押す)する。



開

保存

回答

BDデータタイムゾーン

JST

BDデータ作成日

X(10)

20121214

BDデータ作成時刻

X(8)

123029

送信者コード

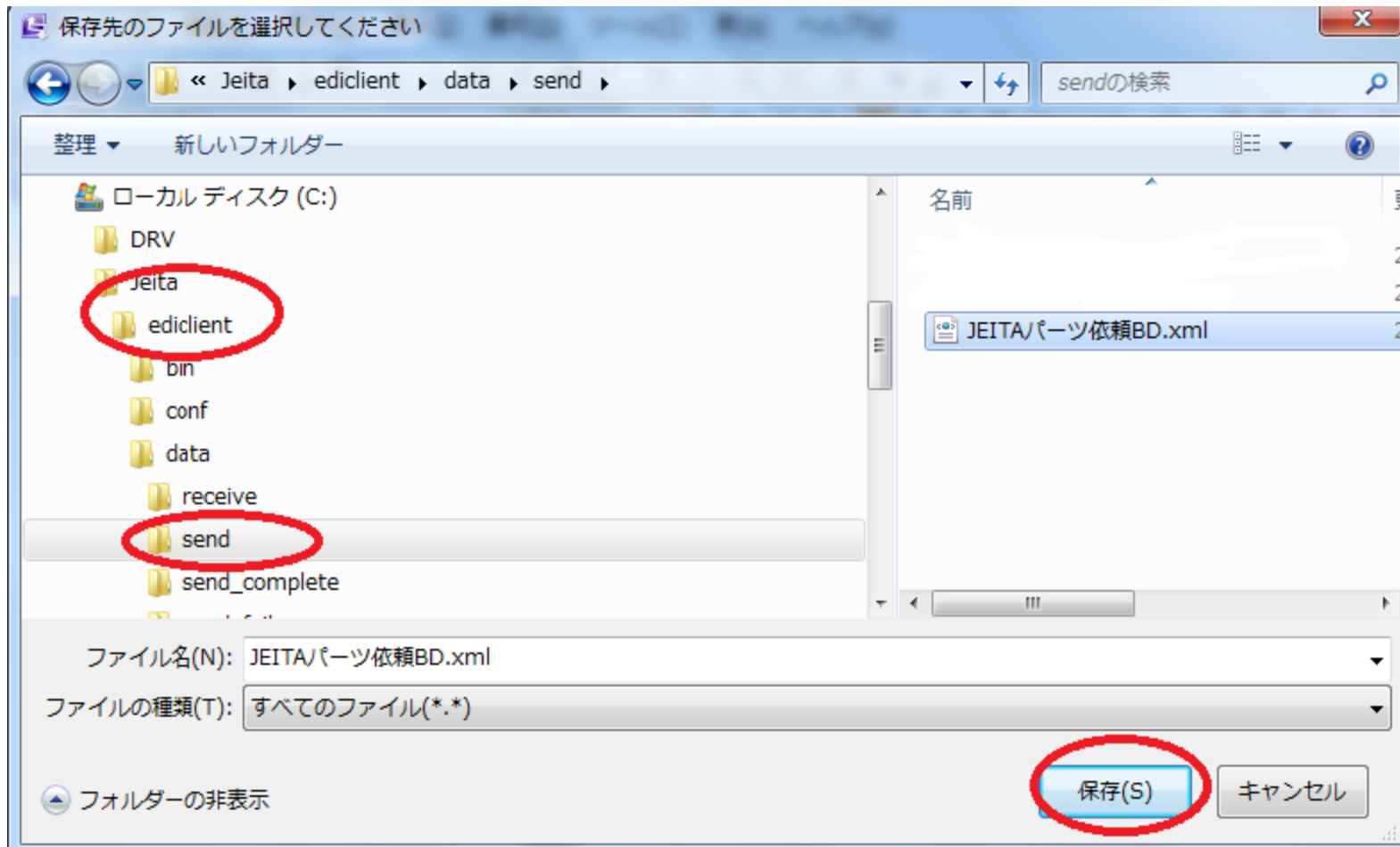
X(6)

ECALGABUY001

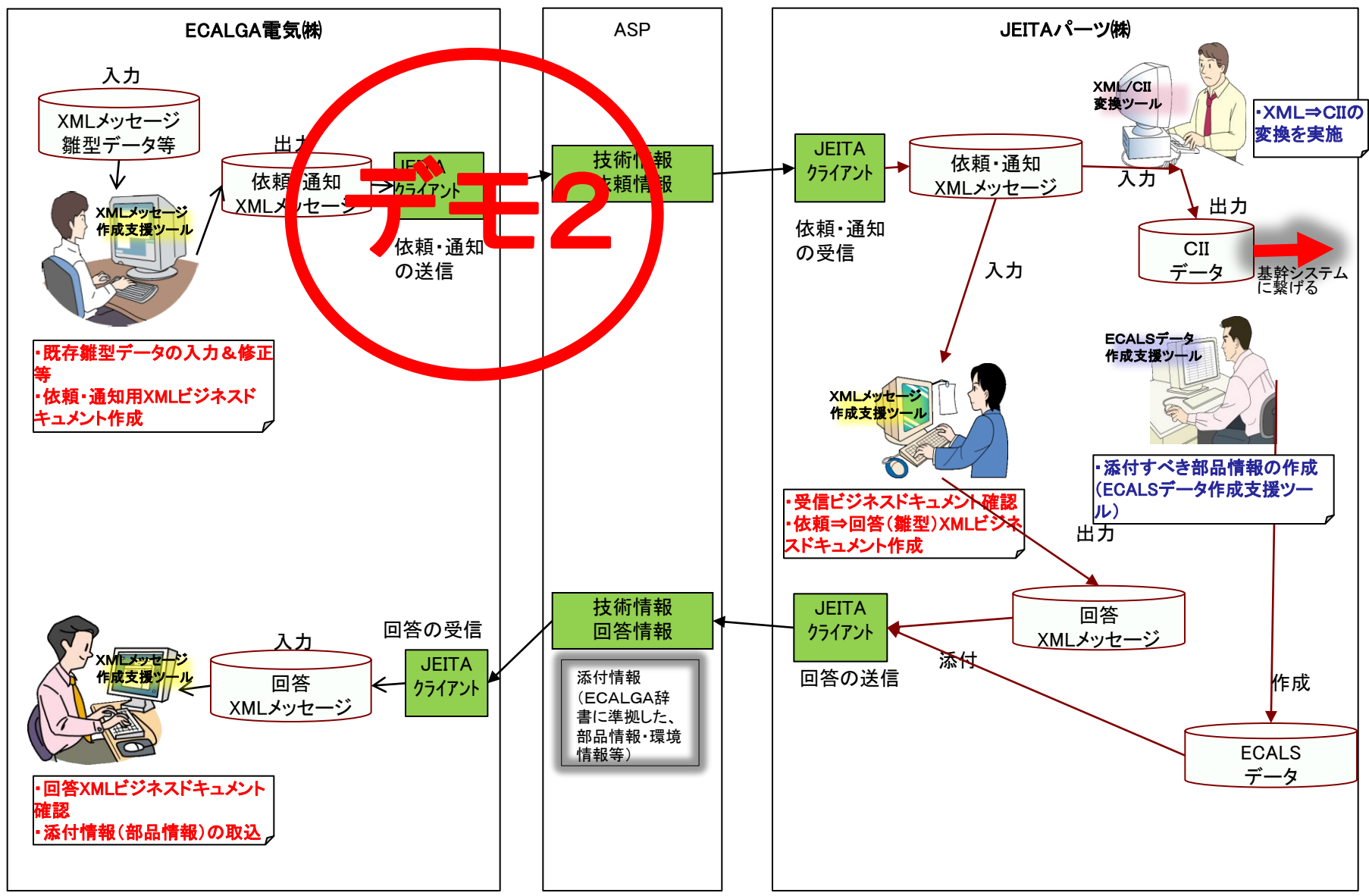
X(20)

デモ1 ビジネスドキュメントの「保存」先フォルダ

- ・JEITA共通クライアントのフォルダ体系の「send」フォルダに「JEITAパーツ依頼BD」という名前でXMLデータを作成。

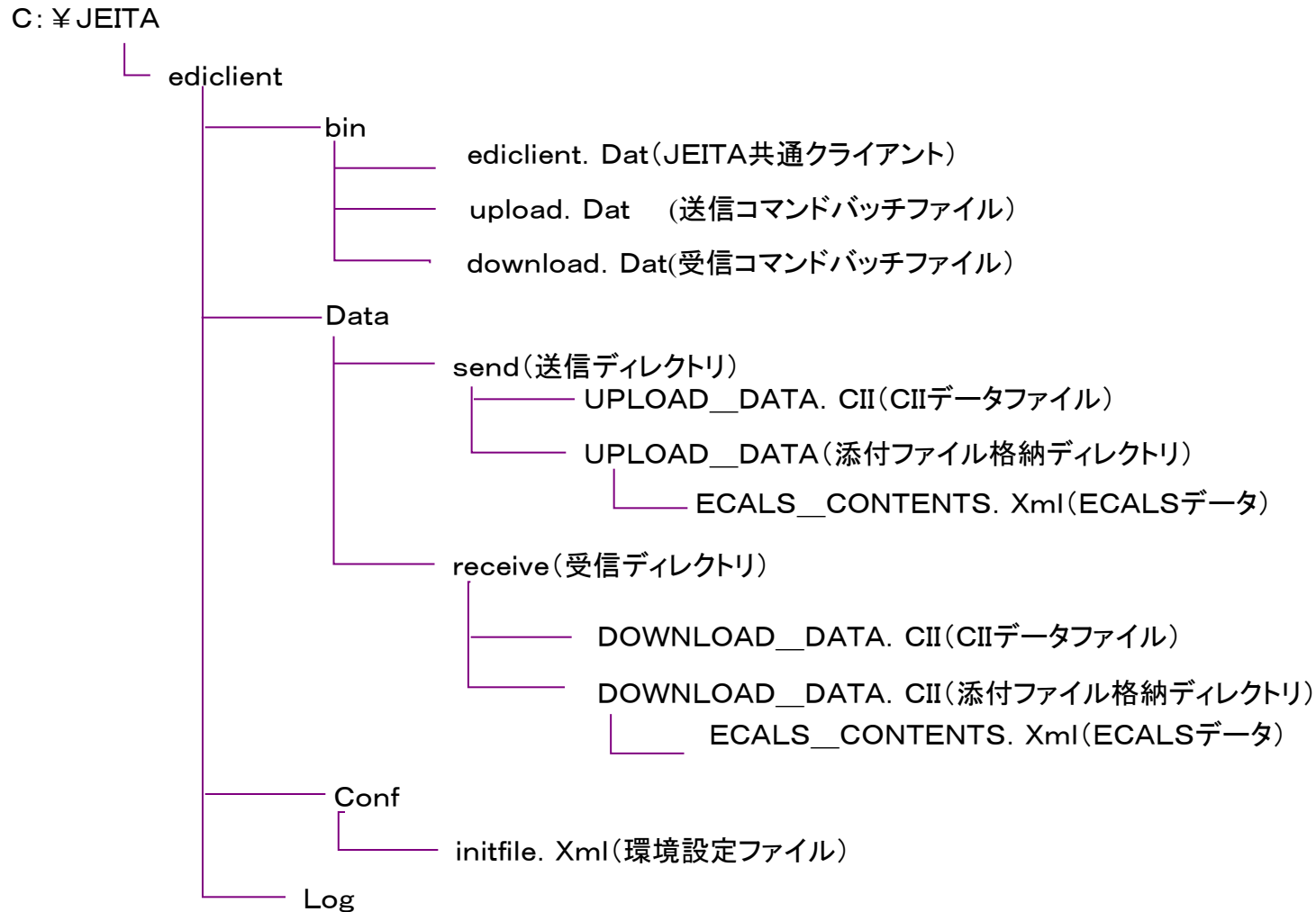


デモ2 依頼ビジネスドキュメントの送信



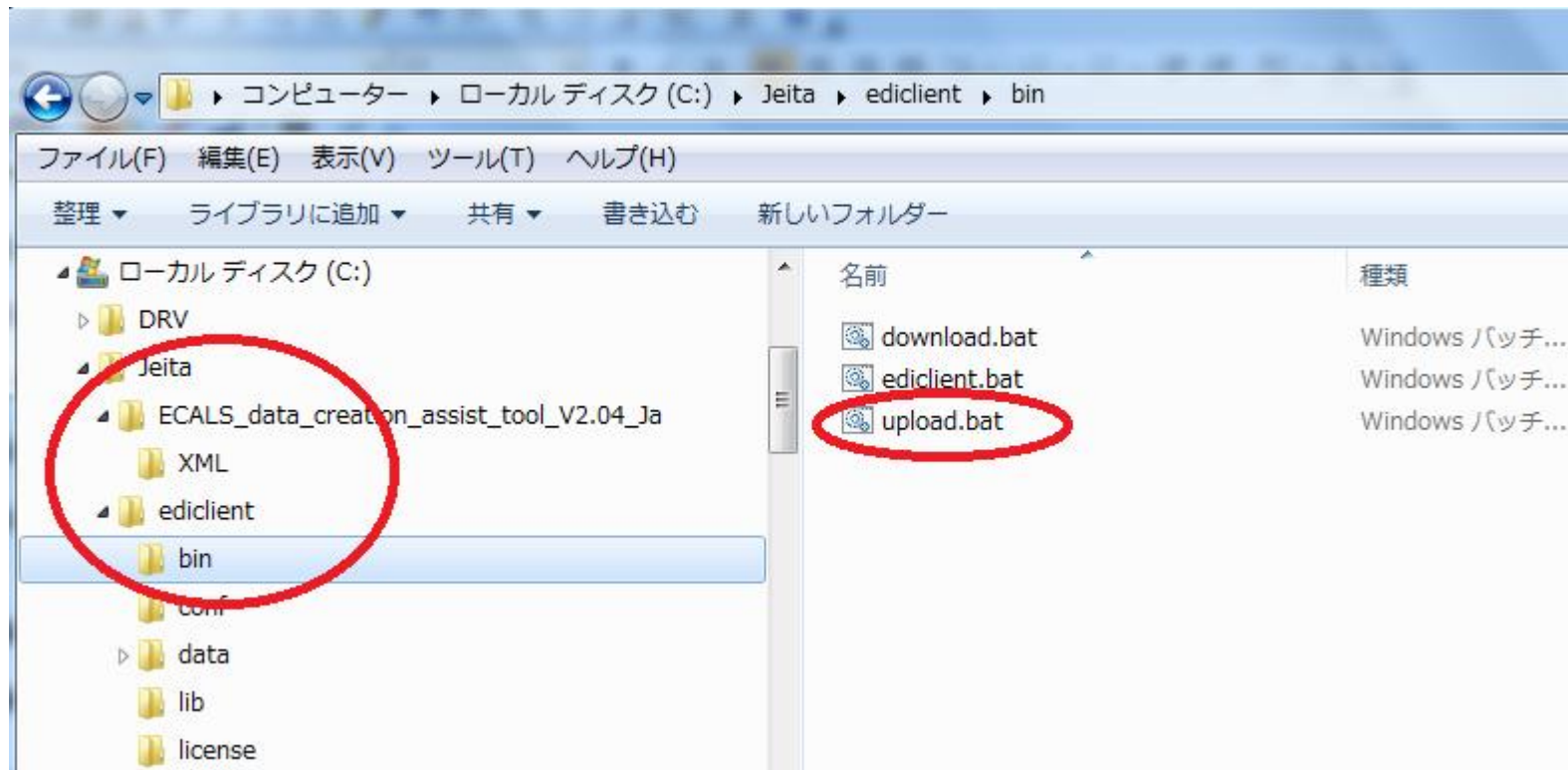
デモ2 JEITA共通クライアント実行環境

- ・JEITA共通クライアント実行環境はコマンド実行ファイル、送受信ディレクトリ、環境設定ファイル等から構成されます。

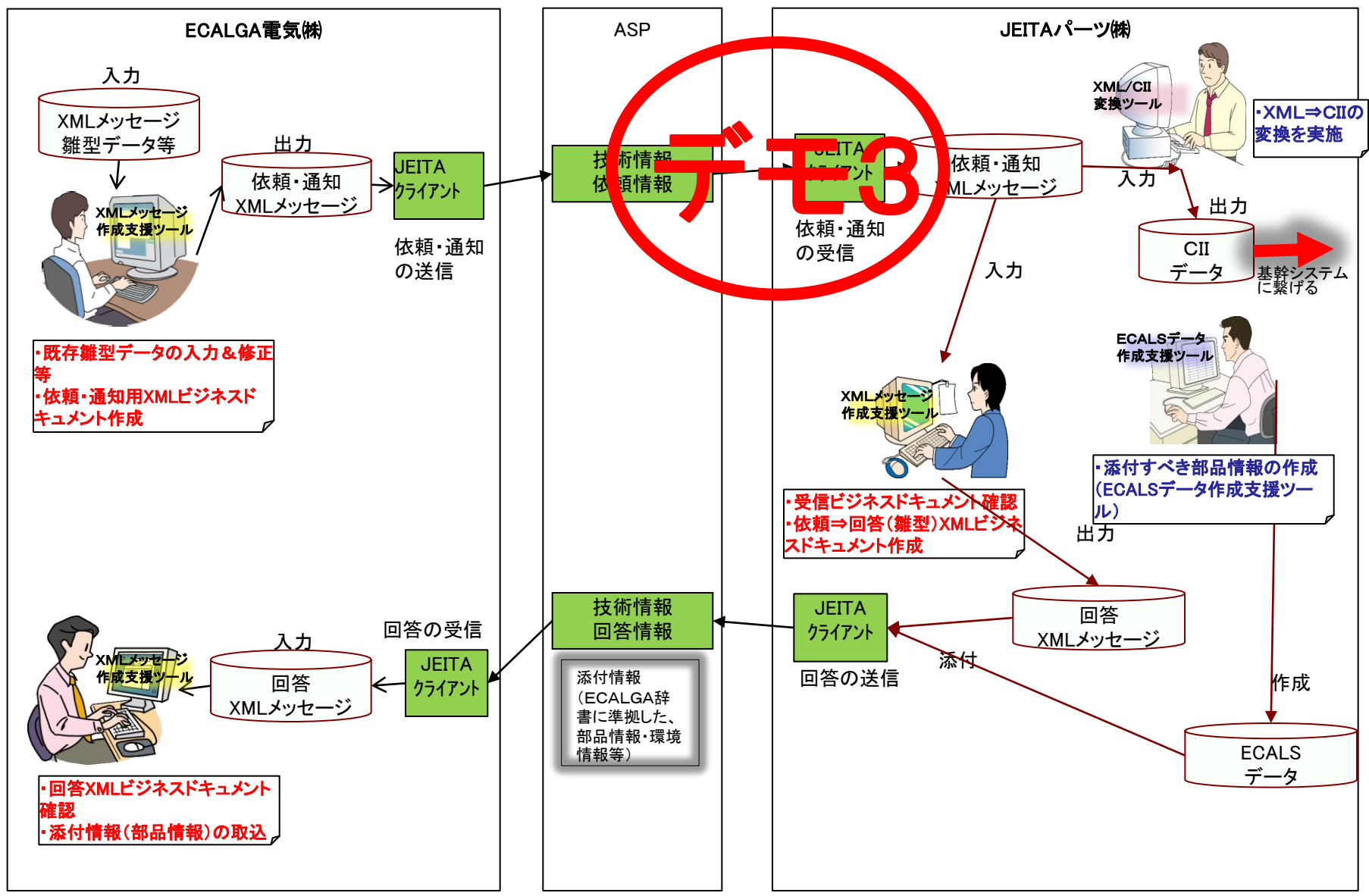


デモ2 依頼ビジネスドキュメントの送信

- ・JEITA共通クライアント「ediclient-bin」フォルダの「upload.bat」(送信用プログラム)を実行。

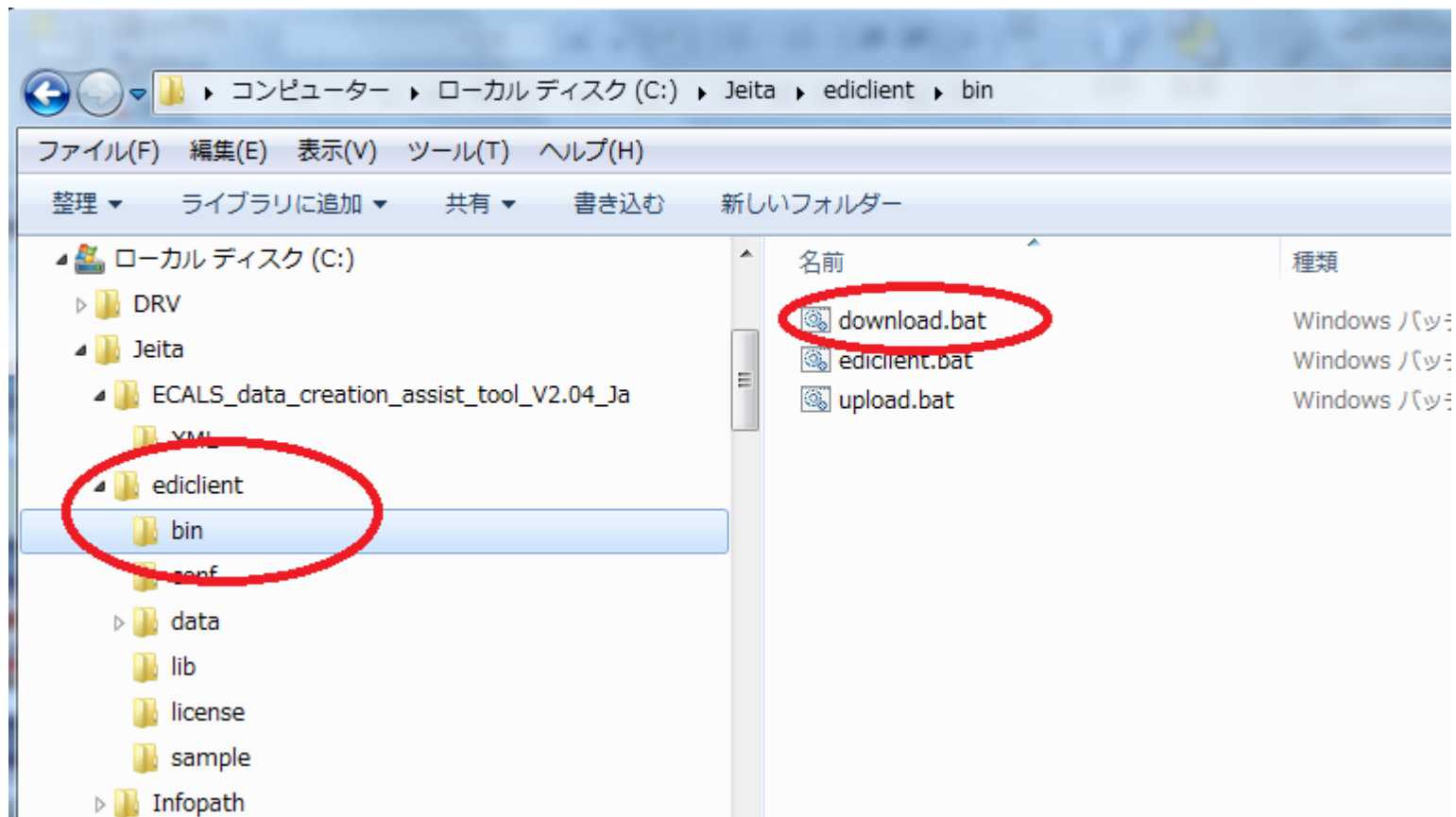


デモ3 依頼ビジネスドキュメントの受信



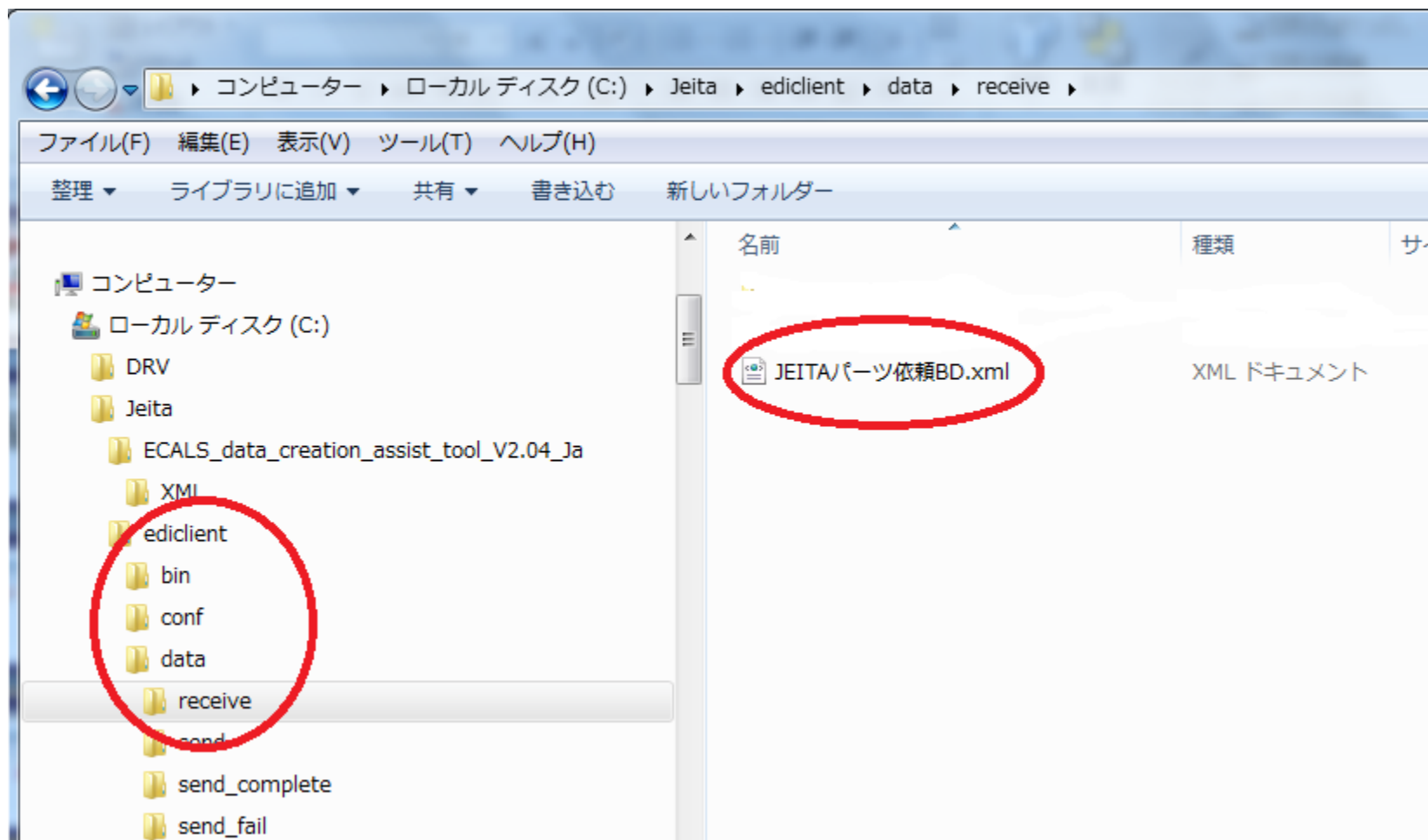
デモ3 依頼ビジネスドキュメントの受信

- ・JEITA共通クライアント「edicient-bin」フォルダの「download.bat」(受信プログラム)を実行。

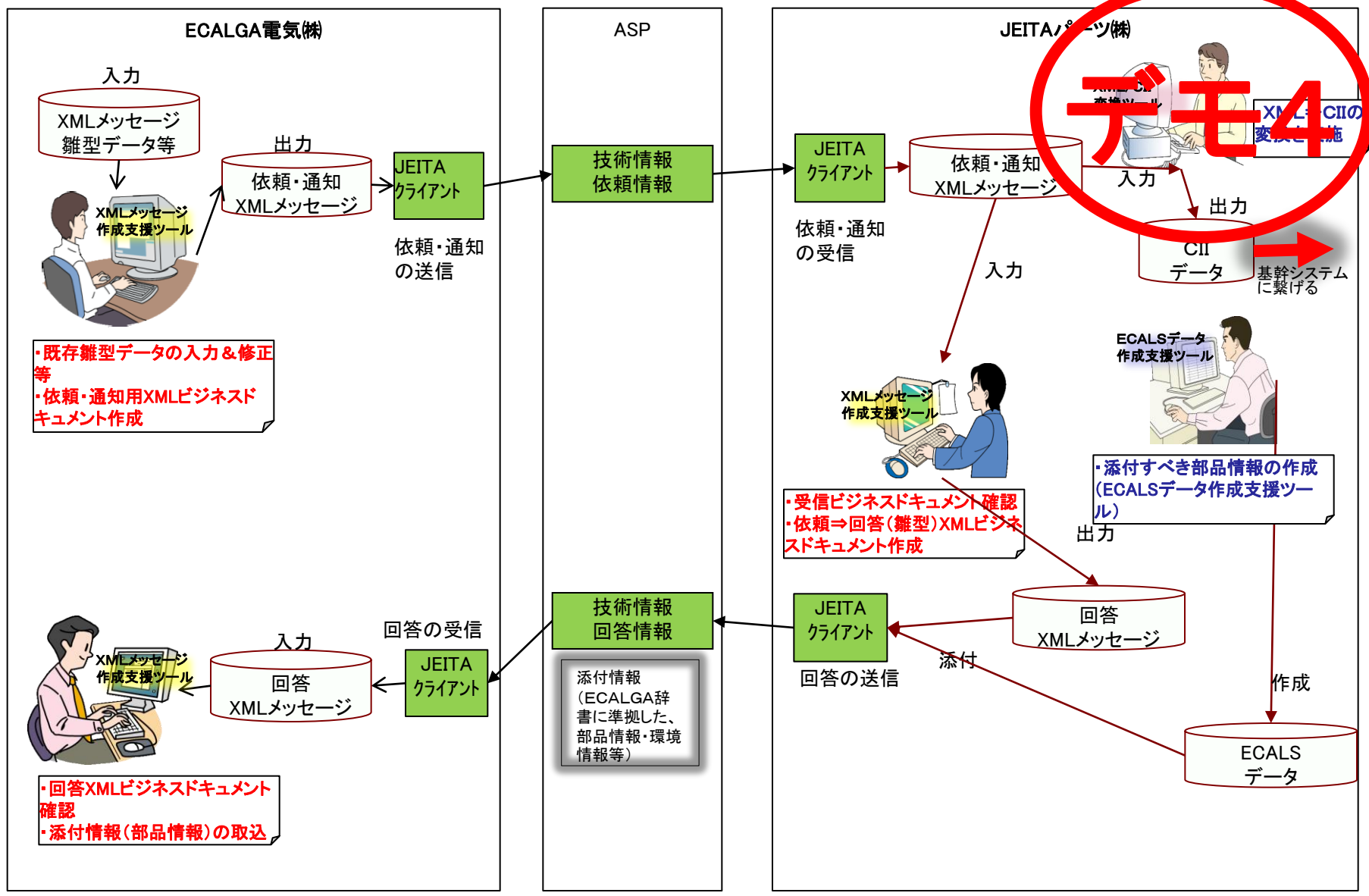


デモ3 依頼ビジネスドキュメントの受信

- 「JEITAパーツ依頼BD.xml」が「jeita-ediclient-data-receive」フォルダに取り込まれる。

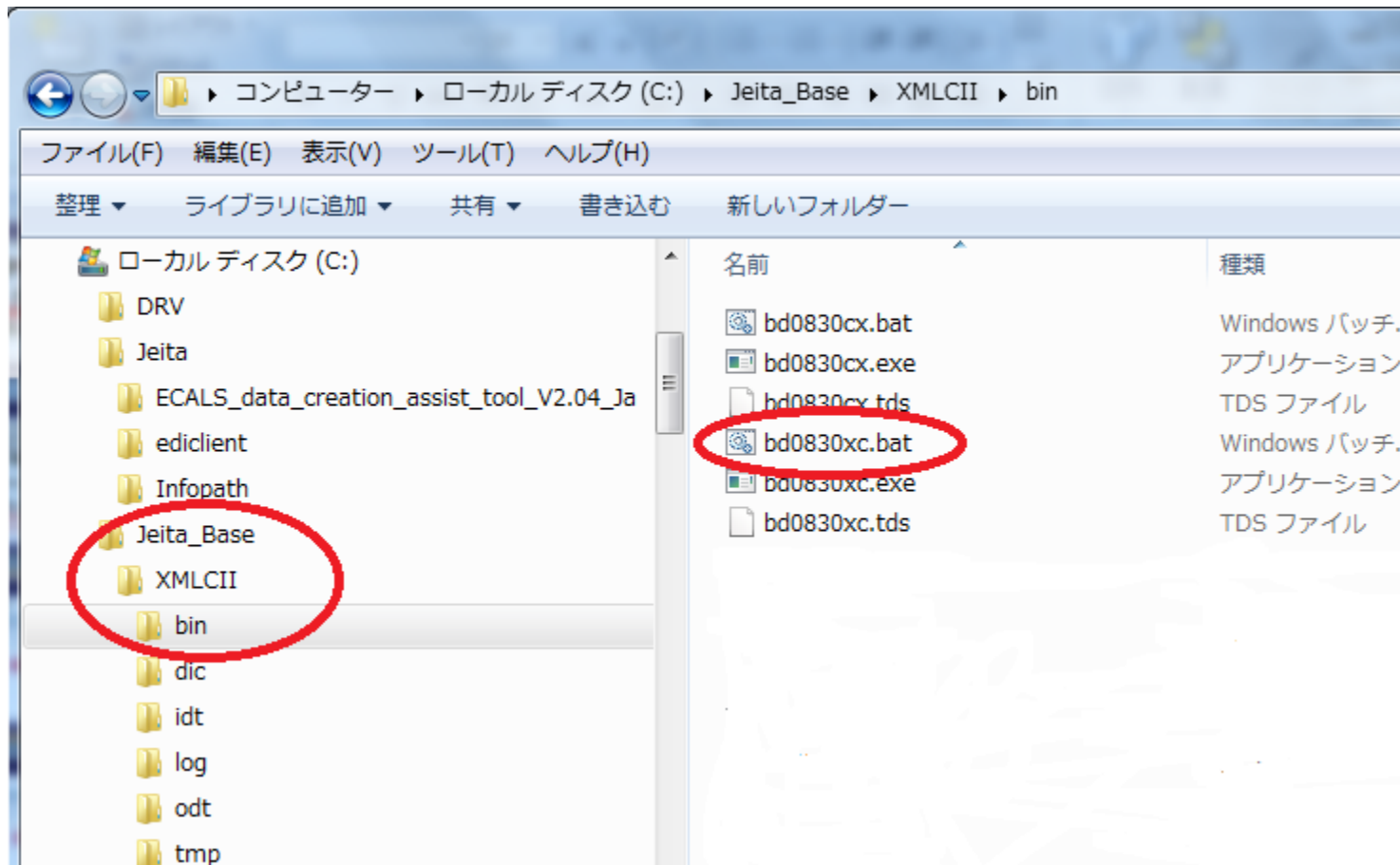


デモ4 XML→CII変換



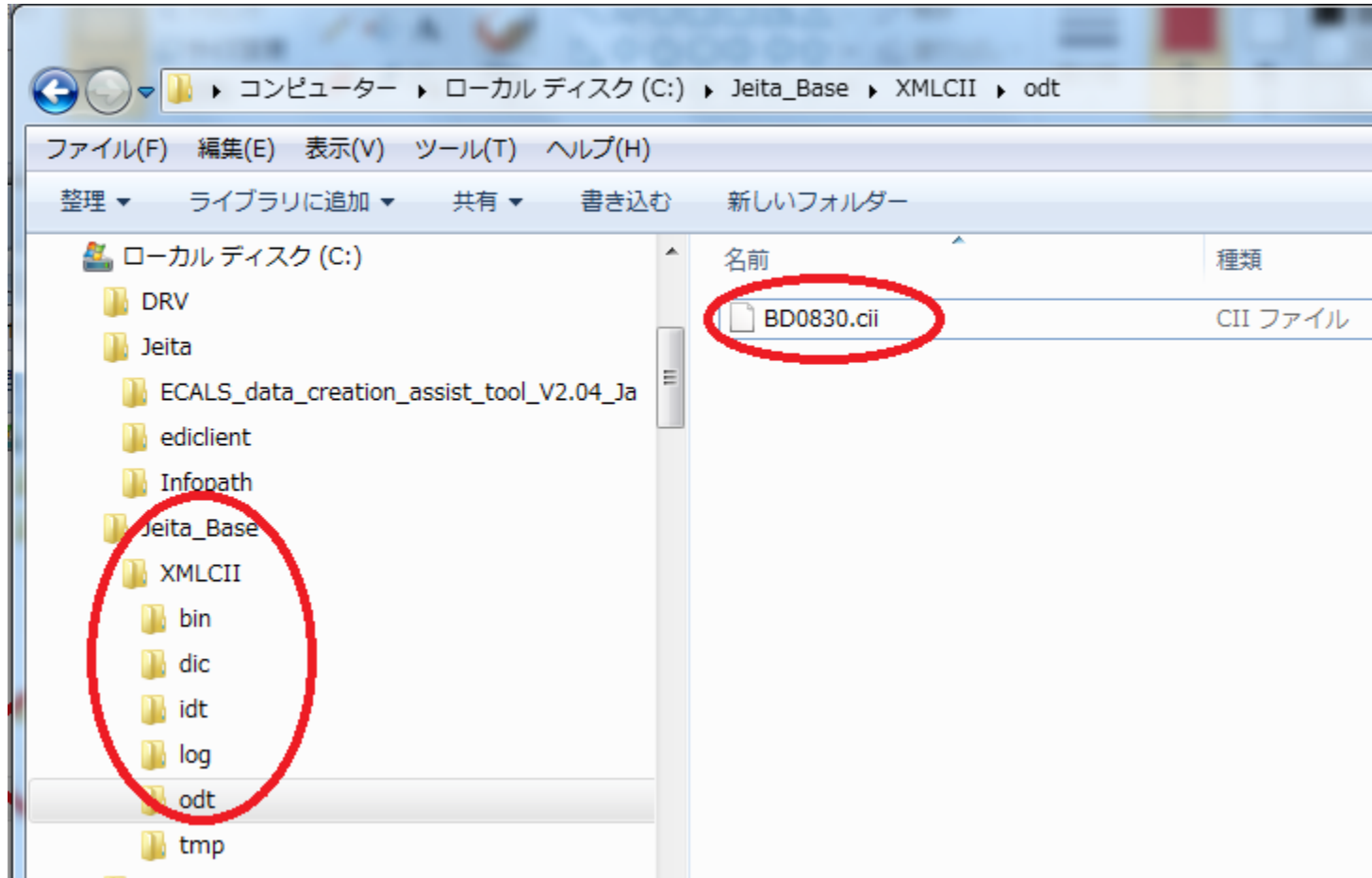
デモ4 XML→CII変換ツールの起動

- XML/CII変換ツールの「Jeita_Base」-「XMLCII」-「bin」フォルダの「bd0830xc.bat」（CII分割モードに変換）のプログラムを起動。



デモ4 CII形式ドキュメントの出力

- ・Jeita_Base-XMLCII-odtフォルダに「bd0830.cii」(CII形式のファイル)を作成。



- ・「BD0830.cii」を自社のCIIトランスレータを使って業務システムで使用できるファイルに変換し、業務システムに取り込む。

デモ5 ECALSデータ作成支援ツール(Excel)起動

- ・ECALSデータ作成支援ツール(Excel)を起動し「Main」シートのクラス表示を選択。

ECALSデータ作成支援ツール (Ver. 2.04)

本ツールは、ECALSのデータ作成のためのツールであり、部品分類(クラス)毎のプロパティ一覧表示、データ入力に使用するテンプレート作成および作成したデータのチェックやCSV・XML形式のデータ入出力等の機能を有するものです。

読み込んだECALS辞書に応じて、そのバージョンにおけるクラス、プロパティ一覧表示やデータのチェックを行うことができます。

(作成したテンプレートの黄色セルは記述属性が「必須」の項目で

辞書バージョン: 13.1

1. ECALS辞書読込

2. クラス表示

言語切り替え 日本語

※指定された言語で辞書表示/テンプレート出力を行います。

初期設定で辞書Ver.13.1がセットされています。別Ver.の辞書を使用する場合は読み込みから始めて下さい。

XML用

VENDOR CODE	1234567890
URL(http://xxxx)	http://ecjeita.or.jp/jp/
VENDOR NAME	JEITA

XMLの文字コード UTF-8

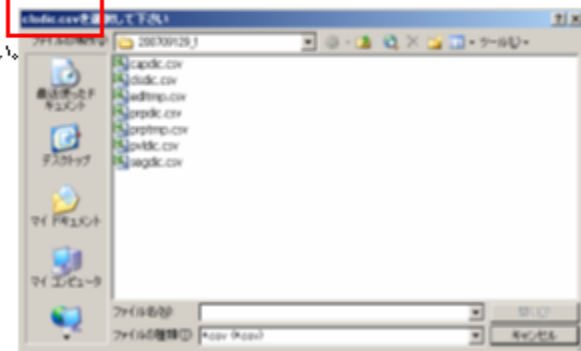
ご利用方法

1. ECALS辞書を読み込む。

- 1-1 ECALS辞書ファイルを用意します。
JEITA,ECセンターのサイト(<http://ecjeita.or.jp/>) » 標準類 » ECALS標準 » 「ECALS辞書ダウンロード」からダウンロードすることができます。
ECALS利用者登録されている方は「ECALS利用者サイト」からも辞書のダウンロードが出来ます。
必要なファイルは「clsdic.csv」、「prpdic.csv」、「prptmp.csv」、「pvldic.csv」の四つです。ファイルが違くと動作しませんのでご注意ください。
- 1-2 辞書のバージョンを黄色枠に入力(例;11.1、12.1等)、「1. ECALS辞書読込」ボタンをクリックします。
- 1-3 ファイル選択画面が表示されるので、ECALS辞書のクラスファイル(clsdic.csv)を選択します。
その他の辞書ファイル(「prpdic.csv」、「prptmp.csv」、「pvldic.csv」)は、「clsdic.csv」ファイルと同じフォルダに置いてください。
なお、他のCSVファイルがフォルダ内にもあっても、自動でファイル名を確認して必要なCSVファイルを読み込みます。
- 1-4 読み込みには数分かかりますので、しばらくお待ちください。

2. 部品分類(クラス)に属するプロパティを表示する

- 2-1 (必要に応じて)表示する言語を選択します。
- 2-2 「2. クラス表示」ボタンを押下し、クラスツリーを表示します。
- 2-3 クラスツリーから、プロパティを表示したい最下層クラスを指定します。
- 2-4 シート「Summary」に、指定した最下層クラスのプロパティの概要が表示されます。
- 2-5 シート「Detail」に、指定した最下層クラスのプロパティの詳細が表示されます。
なお、DATA TYPEが「ENLUM」(選択肢項目)のセルをクリックすると、そのプロパティ値が表示されます。
- 2-6 シート「Selection」では、指定した最下層クラスのプロパティがDATA TYPE「ENLUM」の選択肢の内容が全項目表示されます。



デモ5 ECALSデータ作成支援ツール起動

- ・部品分類のツリーを表示。
- ・必要な部品分類の最下層の分類(今回は固定磁気コンデンサ種類1)を選択し「テンプレート出力」ボタン押下。

Property Code	PREFNAME. JA	BSUコ
XJE005	部品分類コード	もとづ
XJE007	製品分類名称	ECALS
XJE008	製品名	製品情
XJE009	ファミリー又はシリーズ名	製品情
XJE010	製品品番	製品情
XJE012	企業コード	ECALS
XJE011	企業名	社のコ
XJE014	製品概要	製品の
XJE015	用途	製品の
XJE016	パッケージ型名	IEC/EI
XJE013	製品供給状態	れてい
XJL582	実装方法	DIPなど
XJE018	注意文書ファイル	製品の
XJE019	環境問題事項	体制、
		廃止品
		電気/電
		製品情
		の注意
		関する
		び、等
		文書の
		名。
		特定有
		動車(
		物質問
		述。

ROOT(XJA001)

- 抵抗器(XJA002)
- サーミスタ(XJA017)
- バリスタ(XJA020)
- インダクタ(XJA021)
- コンデンサ(XJA035)
 - 固定コンデンサ(XJA036)
 - 固定磁器コンデンサ(XJA037)
 - 固定磁器コンデンサ 種類1(XJA744)**
 - 固定磁器コンデンサ 種類2(XJA745)
 - 貫通型磁器コンデンサ(XJA969)
 - 固定電解コンデンサ(XJA746)
 - 固定フィルムコンデンサ(XJA044)
 - 固定マイカコンデンサ(XJA045)
 - 固定電気二重層コンデンサ(XJA046)
 - 可変コンデンサ(XJA047)
- トランス(XJA048)
- 放電ギャップ(XJA072)
- 発振子/共振子(XJA075)
- 発振器(XJA085)
- フィルタ(XJA088)
- ディレイライン(XJA108)
- マイクロ部品(XJA115)
- 機能回路モジュール(XJA818)
- スイッチ(XJA136)
- コネクタ(XJA178)
- プラグ/ジャック(XJA194)
- ソケット(XJA210)
- ヒューズ(XJA226)
- 機器保護用遮断器(XJA754)

辞書Ver: 13.1 **テンプレート出力** 閉じる

検索

デモ5 ECALS部品情報を作成(1)

- ・テンプレートシートにECALS部品情報を入力したもの。(緑色の行)
(画面ではサンプルとして積層セラミックコンデンサを表示させている)

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J		
1	Root	L2	L3	L4	L5		辞書Ver.	短縮名称	部品分類コード	製品分類名称		
2	XJA001	XJA035	XJA036	XJA037	XJA744			プロパティコード/単位	XJE005	XJE007		
3	言語(a)	コンデンサ	固定コンデンサ	固定磁器コンデンサ	固定磁器コンデンサ 種類1		13.1	データタイプ/Prefix	String	String		
4	en								XJA744	CERA-CAP, CLASS1		
5												
	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	
1	製品名	ファミリー名	品番(メーカー形式)	企業コード	企業名	製品概要	用途	パッケージ型名	製品供給状態	実装方法	注意文書ファイル	
2	XJE008	XJE009	XJE010	XJE012	XJE011	XJE014	XJE015	XJE016	XJE013	XJL582	XJE018	
3	String	String	String	String	String	String	String	String	ENUM	ENUM	File	
4	Monolitl for Gene								JEITA_PARTS_XYZ000	ECALGASUP001	JEITA PARTS CO Chip mon General 0	
5									PROD	surface n cautionE.txt		
	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC	AD	AE	AF	
1		環境問題事項	環境負荷化学物質情報		製品発売日付	準拠する規格	認証されている安全規格	包装形態	標準梱包数	質量 [Nom]		
2		XJE019	XJK638		XJE028	XJE133	XJE134	XJK395	XJK396	XJE136_Nom	g	
3	Title	String	Url	Title	Date	String	String	String	String	RealM	Prefix	
4	Notes											
5												
	AG	AH	AI	AJ	AK	AL	AM	AN	AO	AP	AQ	AR
1	サンプル出荷状況	連絡先	バージョン	リビジョン	作成日付	最終改訂日付	カタログ情報ファイル		外形形状ファイル		ピンマップデータファイル	
2	XJE030	XJE023	XJE001	XJE002	XJE003	XJE004	XJE029		XJE024		XJE131	
3	Boolean	String	String	String	Date	Date	File	Title	File	Title	File	Title
4	TRUE	http://e009	1	1	2011-04-2008-06-12				S0011 DIM.gif	Dimensions		
5												

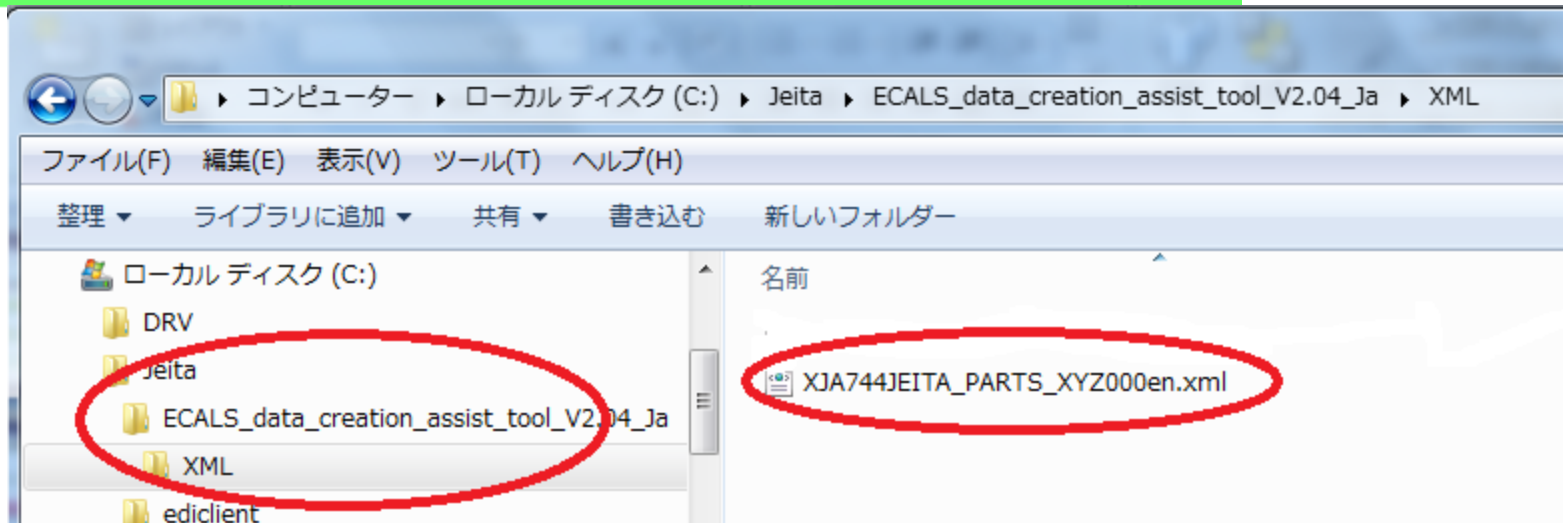
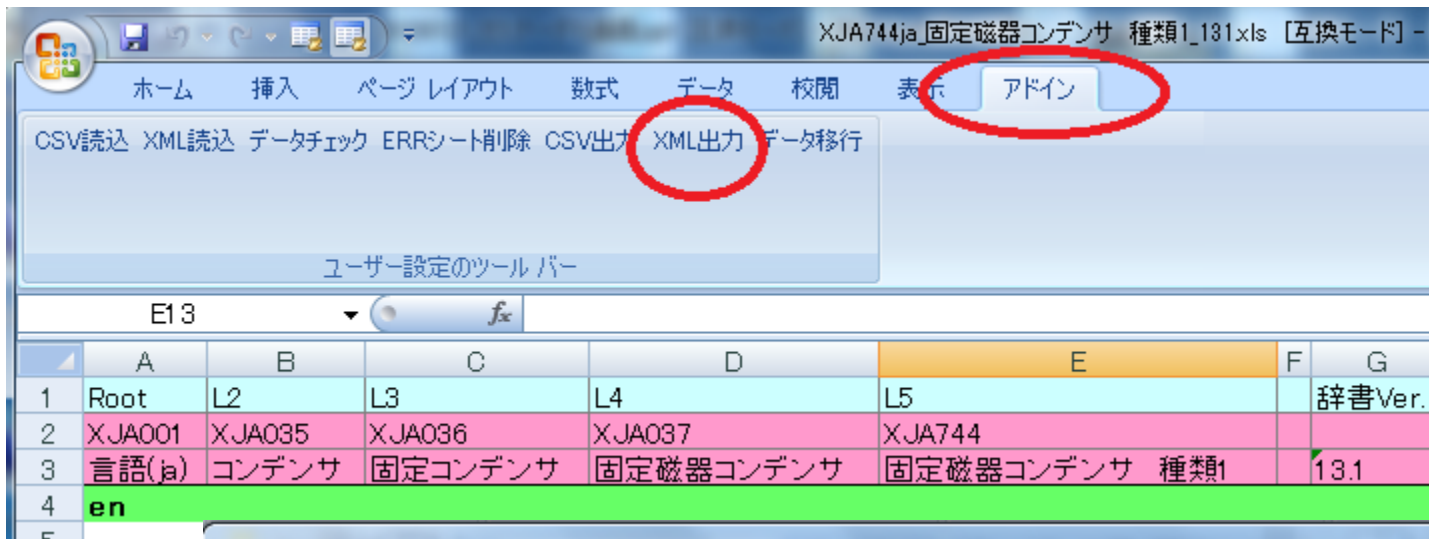
デモ5 ECALS部品情報を作成(2)

- ・テンプレートシートにECALS部品情報を入力したもの。(緑色の行)
(画面ではサンプルとして積層セラミックコンデンサを表示させている)

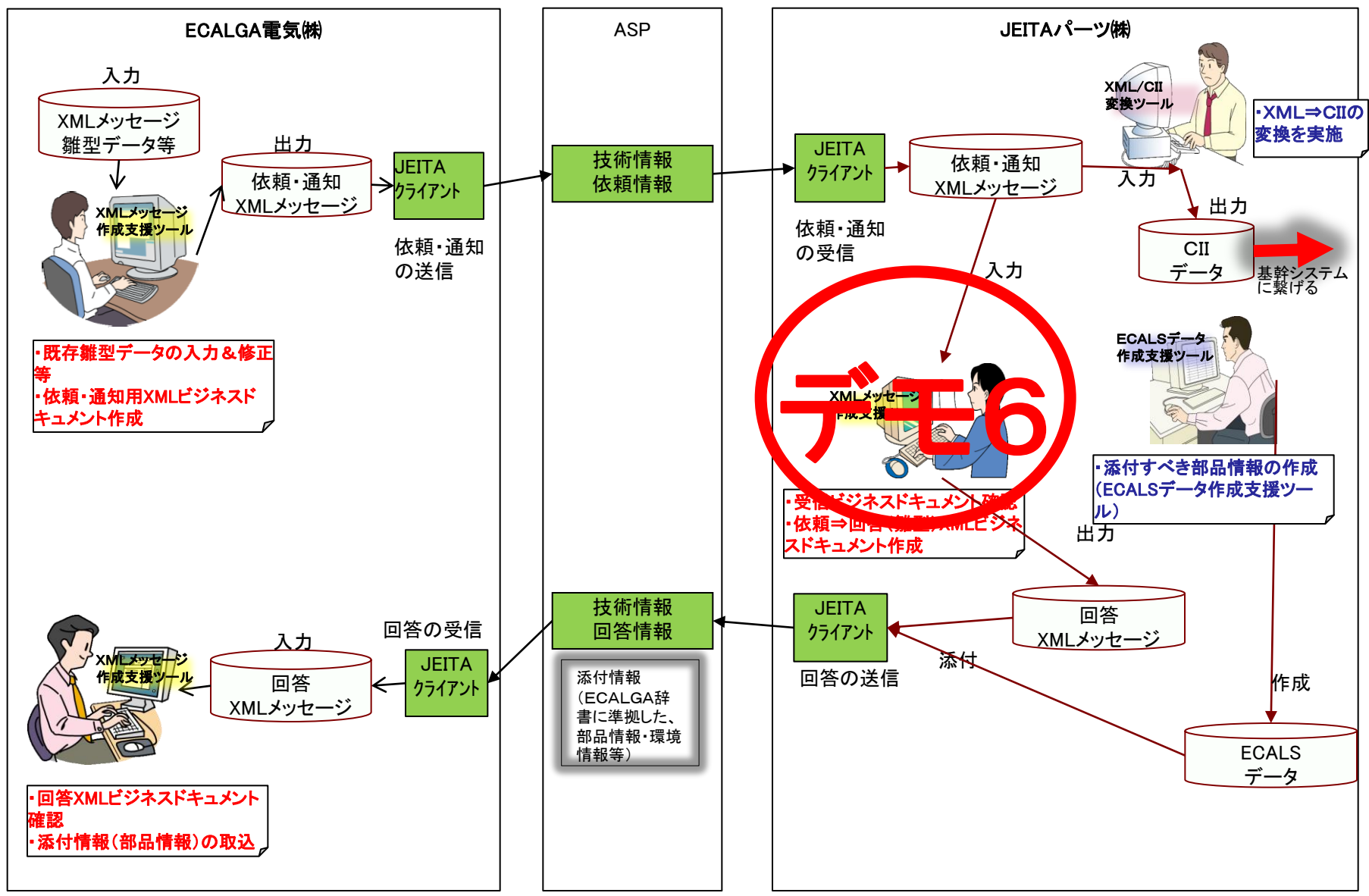
	AS	AT	AU	AV	AW	AX	AY	AZ	BA	BB	BC	BD	BE
1	回路図シンボルファイル		フットプリントファイル		本体長さ [Typ]		本体長さ [Max]		本体幅 [Typ]		本体幅 [Max]		本体高さ [Typ]
2	XJE025		XJE026		XJK639_Typ	m	XJK639_Max	m	XJK640_Typ	m	XJK640_Max	m	XJK641_Typ
3	File	Title	File	Title	RealM	Prefix	RealM	Prefix	RealM	Prefix	RealM	Prefix	RealM
4	0.4 m						0.2 m						0.2
5													
	BF	BG	BH	BI	BJ	BK	BL	BM	BN	BO	BP	BQ	
1	本体高さ [Max]		取付け高さ [Typ]		取付け高さ [Max]		定格電圧 [Max]		定格電圧の区分		カテゴリ温度範囲 [Min]		
2	m	XJK641_Max	m	XJK437_Typ	m	XJK437_Max	m	XJG930_Max	V	XJG931	XJE250_Min	Cel	
3	Prefix	RealM	Prefix	RealM	Prefix	RealM	Prefix	RealM	Prefix	ENUM	RealM	Prefix	
4	m						16				DC	-55	
5													
	BR	BS	BT	BU	BV	BW	BX	BY	BZ				
1	カテゴリ温度範囲 [Max]		定格静電容量 [Nom]		定格静電容量許容差(%) [Min]		定格静電容量許容差(%) [Max]		インピーダンス [Max]				
2	XJE250_Max	Cel	XJE260_Nom	F	XJE261_Min	%	XJE261_Max	%	XJE252_Max				
3	RealM	Prefix	RealM	Prefix	RealM	Prefix	RealM	Prefix	RealM				
4	125		30 p			-5		5					
5													
	CA	CB	CC	CD	CE	CF	CG	CH	CI	CJ	CK		
1	等価直列抵抗 [Max]		素子数 [Nom]		端子数 [Nom]		サイズコード		定格静電容量許容差 [Min]		定格静電容量許容差 [Max]		
2	Ohm	XJE253_Max	Ohm	XJE254_Nom		XJE255_Nom		XJG920	XJE262_Min	F	XJE262_Max		
3	Prefix	RealM	Prefix	Int	Prefix	Int	Prefix	String	RealM	Prefix	RealM		
4	1				0402								
5													
	CL	CM	CN	CO	CP	CQ	CR	CS	CT				
1	静電容量温度係数 [Min]		静電容量温度係数 [Nom]		静電容量温度係数 [Max]		Q [Min]						
2	F	XJE263_Min	10**-6/Cel	XJE263_Nom	10**-6/Cel	XJE263_Max	10**-6/Cel	XJE259_Min					
3	Prefix	RealM	Prefix	RealM	Prefix	RealM	Prefix	Real	Prefix				
4	-30			0		30							

デモ5 ECALS部品情報の作成

- ・テンプレートシートのアドインメニューで「XML出力」を選択すると、ツールと同じフォルダ内に「XML」フォルダが作成され、同フォルダ内にXMLデータが作成される。(ファイル名:部品分類コード+品番+言語.xml)



デモ6 依頼→回答ビジネスドキュメント作成



デモ6 回答ビジネスドキュメントの内容

【回答情報】JEITAパーツ(株) 作成

18014	送信者コード	ECALGASUP001
18015	送信者コード管理組織	0147:(財)日本情報経済社会推進協会(JIPDEC)電子情報利活用推進部
18016	送信者所属プロバイダコード	ECALGAASP001
18017	送信者センタコード	ECALGASUP001
00004	発注者コード	ECALGABUY001
18022	発注者コード管理組織	0147
20007	発注側担当者名(漢字)	斑鳩 太郎
20008	発注側担当役割名称(漢字)	ECALGA電気(株) 奈良事業所 購買

18018	受信者コード	ECALGABUY001
18019	受信者コード管理組織	0147:(財)日本情報経済社会推進協会(JIPDEC)電子情報利活用推進部
18020	受信者所属プロバイダコード	ECALGAASP001
18021	受信者センタコード	ECALGABUY001
00005	受注者コード	ECALGASUP001
18027	受注者コード管理組織	0147
20009	受注側担当者名(漢字)	平安 花子
20010	受注側担当役割名称(漢字)	JEITAパーツ(株) 京都営業所 営業

18035	ビジネスドキュメント標準	JEITA
18001	ビジネスドキュメントのバージョン	Ver2012A-Rev01
18004	テスト本番区分	(本番)
00002	情報区分コード	0102(回答情報)
00009	訂正コード	1(新規)
20001	技術情報依頼・通知番号	REQUIRE-00001

20002	技術情報区分	01(部品情報)
18788	発注者品番	ECALGA_PARTS_ABC000
18789	受注者品番	JEITA_PARTS_XYZ000
20020	回答内容(漢字)	依頼の部品情報を提供します。
18478	添付ファイル有無区分	1(添付ファイル有)
18479	添付ファイル名	XJA744JEITA_PARTS_XYZ000en

デモ6 依頼→回答ビジネスドキュメント変換

- XMLメッセージ作成支援ツールの「BD-0830Ver2011A-Rev01 .xsn」(依頼用ビジネスドキュメント作成用ツール)を起動して、ECALGA電気株からの依頼ビジネスドキュメントを読み込む。読み込んだ状態で「回答」ボタンを押しJEITA共通クライアントのフォルダ体系の「send」フォルダに「ECALGA電気回答BD」の名前で回答ビジネスドキュメントを作成する。

<input type="button" value="開く"/>	
<input type="button" value="保存"/>	<input type="button" value="回答"/>
BDデータタイムゾーン	JST X(10)
BDデータ作成日	20121214 X(8)
BDデータ作成時刻	123029 X(6)
送信者コード	ECALGABUY001 X(20)
送信者コード管理組織	(財)日本情報経済社会推進協会(JIPDEC) 電子情報利活用推進部
送信者所属プロバイダコード	ECALGAASP001 X(20)
送信者センターコード	ECALGABUY001 X(20)
受信者コード	ECALGASUP001 X(20)
受信者コード管理組織	(財)日本情報経済社会推進協会(JIPDEC) 電子情報利活用推進部
受信者所属プロバイダコード	ECALGAASP001 X(20)
受信者センターコード	ECALGASUP001 X(20)

デモ6 回答ビジネスドキュメントの項目入力

- ・JEITA共通クライアントのフォルダ体系の「send」フォルダの「ECALGA電気回答BD」のXMLデータを「BD-0840Ver2011A-Rev01 .xsn」(回答用ビジネスドキュメント作成用ツール)で読み込む
- ・必要な項目を画面から設定する。

発注者品番	<input type="text" value="ECALGA_PART_ABC000"/> X(25)
受注者品番	<input type="text"/> X(25)
回答日	<input type="text"/> X(8)
回答内容	<input type="text"/> X(200)
回答内容(漢字)	<input type="text" value="依頼の部品情報を提供します。"/> K(400)
添付ファイル有無区分	<input type="text" value="付帯情報を含むファイル有"/>
添付ファイル名	<input type="text" value="XJA744JEITA_PARTS_XYZ000en.xml"/> X(60)

デモ6 回答ビジネスドキュメント作成

- ・回答に必要な項目を設定し、「保存」ボタンを押しXML形式の回答ビジネスドキュメントを出力する。



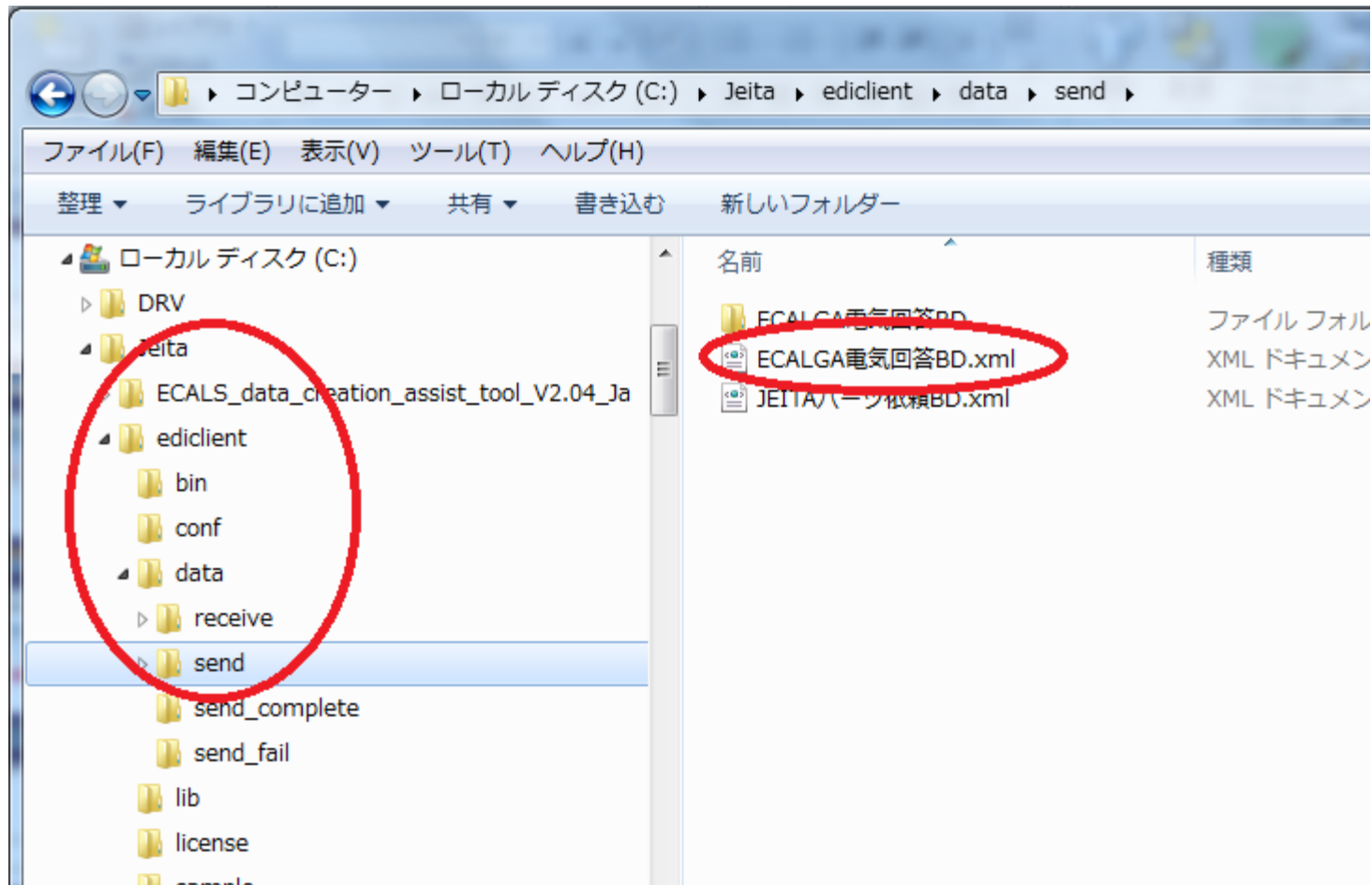
閉

保存

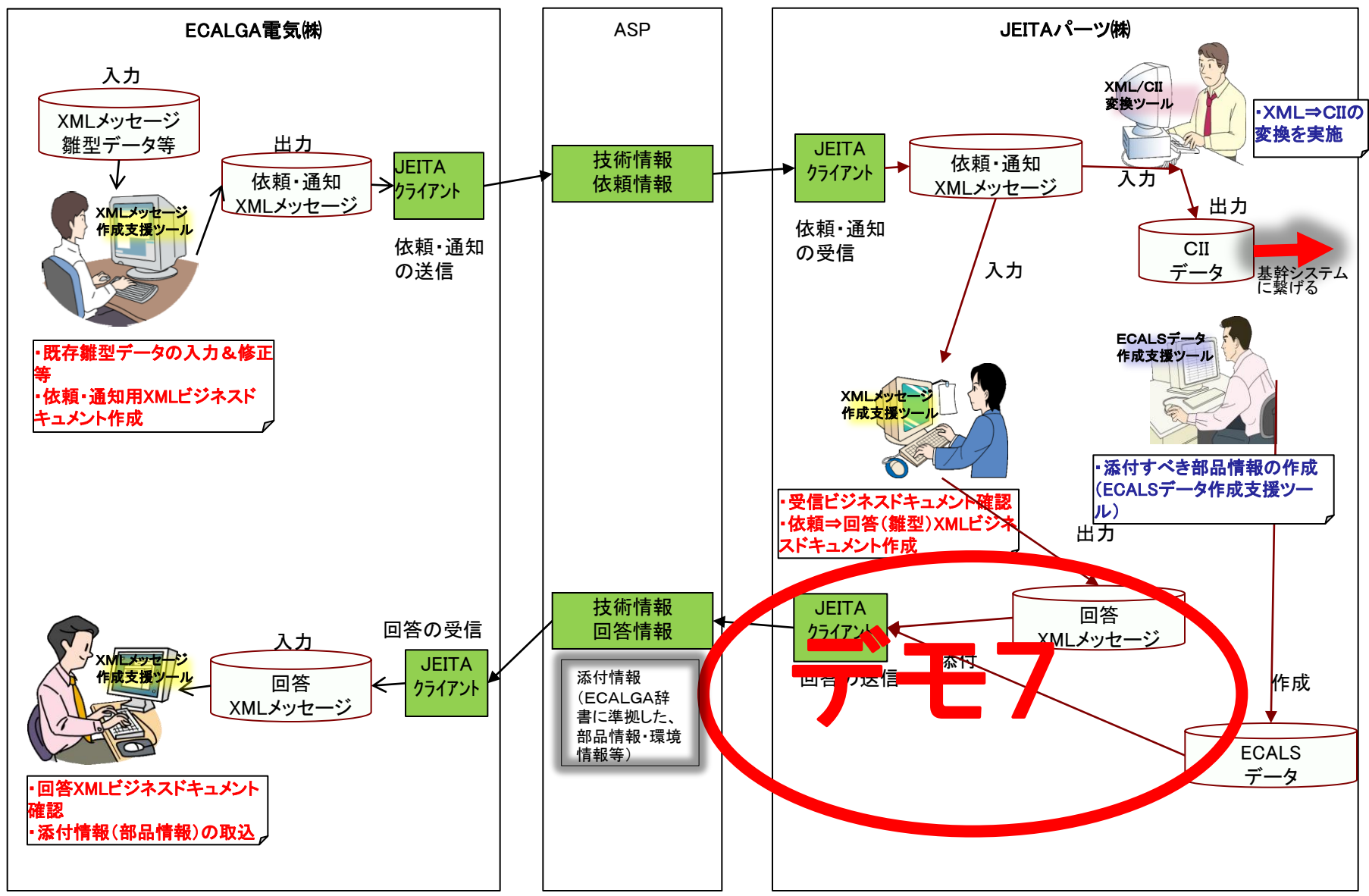
BDデータタイムゾーン	JST X(10)
BDデータ作成日	20121220 X(8)
BDデータ作成時刻	113000 X(6)
送信者コード	ECALGASUP001 X(20)
送信者コード管理組織	(財)日本情報経済社会推進協会(JIPDEC) 電子情報利活用推進部
送信者所属プロバイダコード	ECALGAASP001 X(20)
送信者センターコード	ECALGASUP001 X(20)
受信者コード	ECALGABUY001 X(20)
受信者コード管理組織	(財)日本情報経済社会推進協会(JIPDEC) 電子情報利活用推進部
受信者所属プロバイダコード	ECALGAASP001 X(20)
受信者センターコード	ECALGABUY001 X(20)

デモ6 回答ビジネスドキュメント作成

- ・JEITA共通クライアントのフォルダ体系の「send」フォルダに「ECALGA電気回答BD」という名前でXMLデータを作成
- ・同「send」フォルダに「ECALGA電気回答BD」のフォルダを作成
(添付ファイルとするECALS部品情報のXMLデータを保管する為のフォルダ)

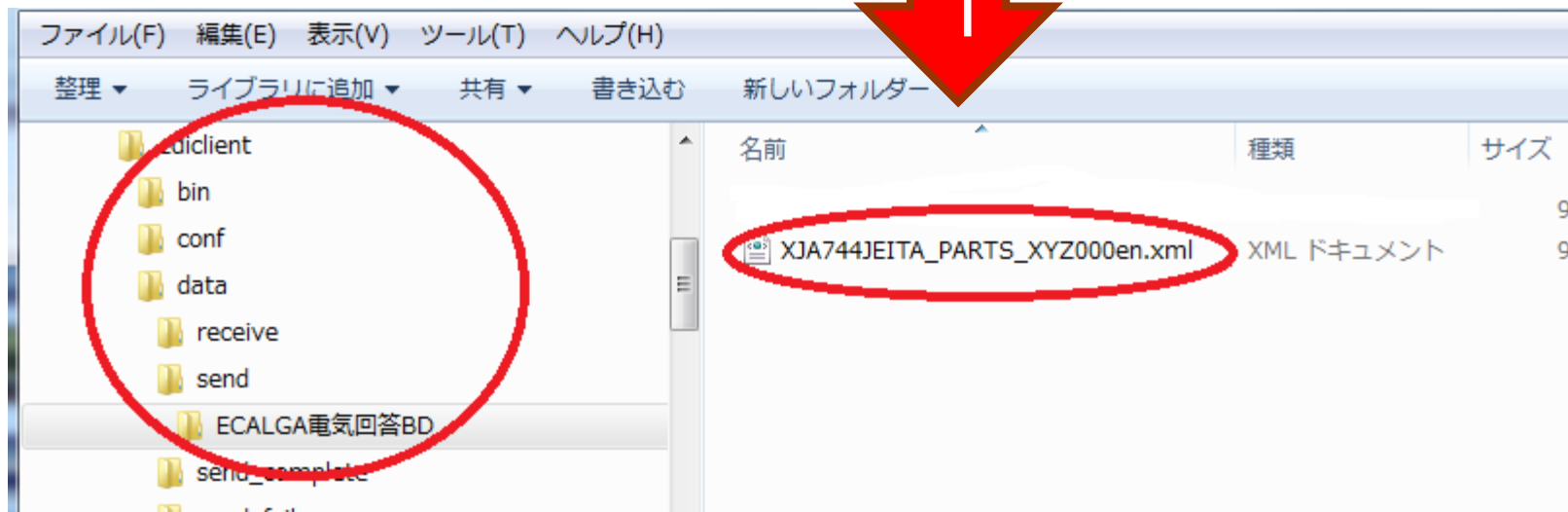
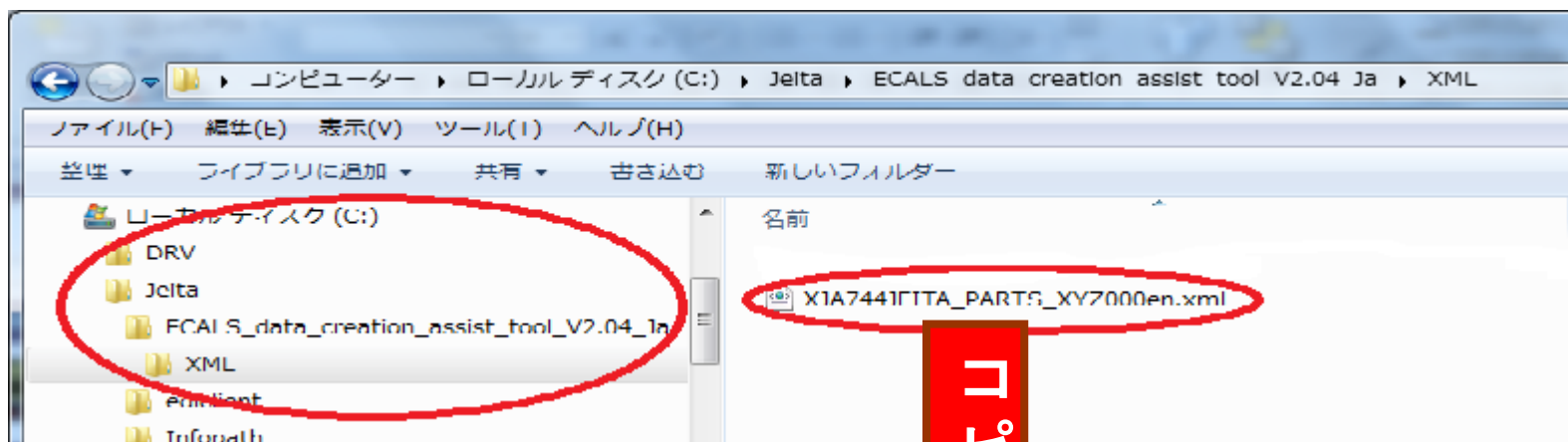


デモ7 回答BD+添付ファイルの送信



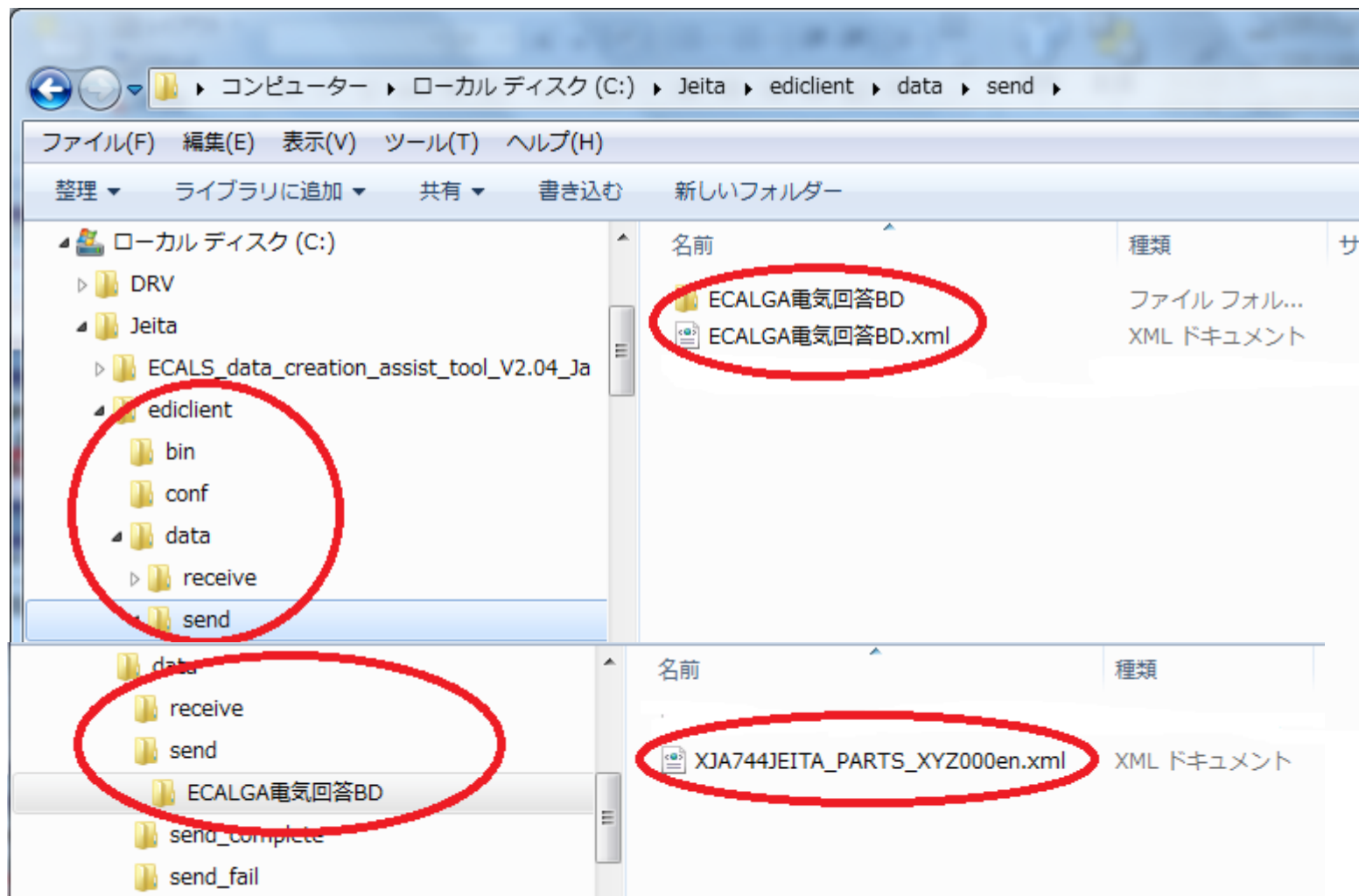
デモ7 回答BD+添付ファイルの送信

- ・ECALSデータ作成支援ツールで作られたXMLデータをJEITA共通クライアントのsendフォルダの添付ファイル用フォルダにコピーする。

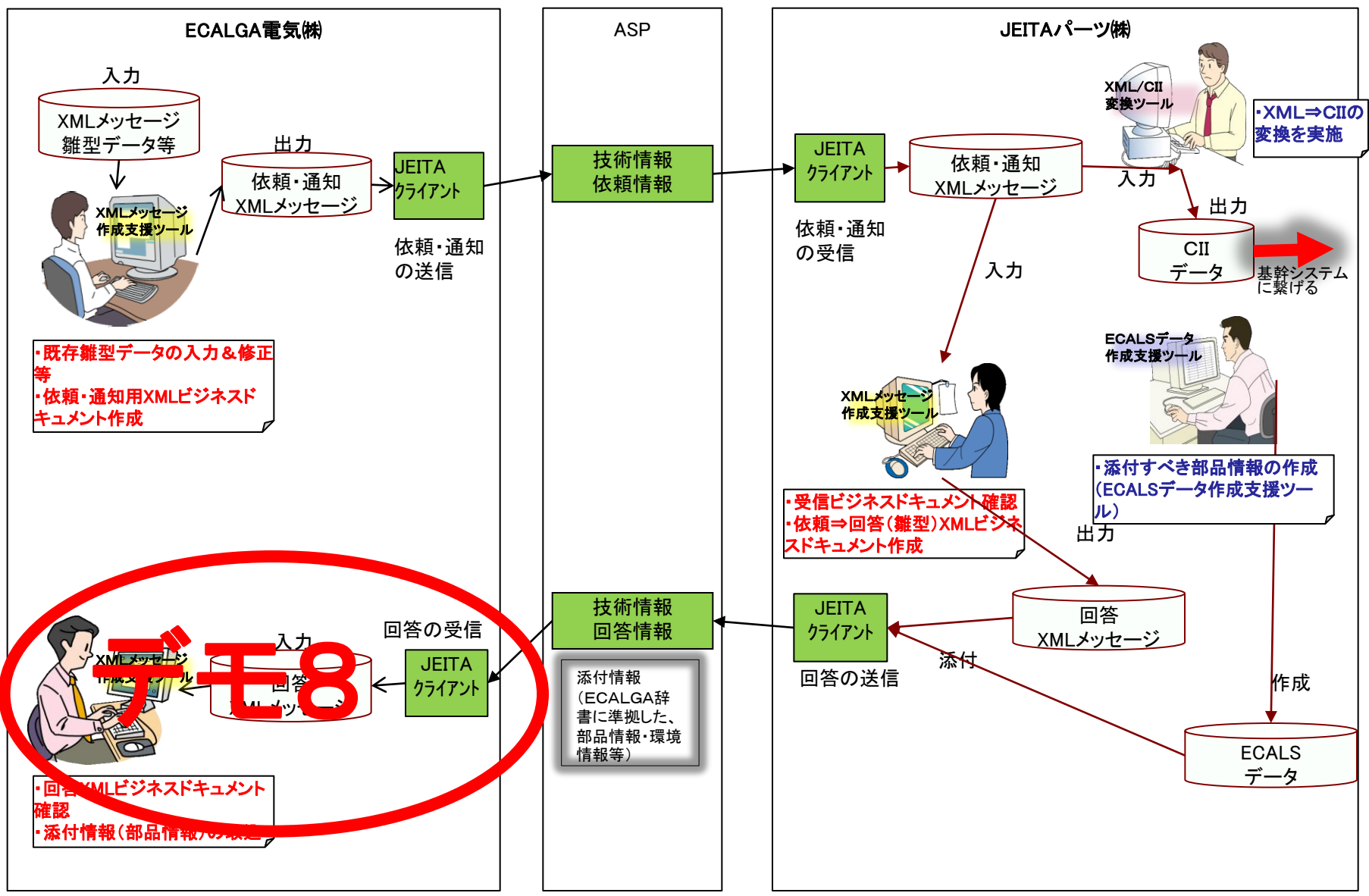


デモ7 回答BD+添付ファイルの送信

- ・JEITA共通クライアントsendフォルダのビジネスドキュメントと添付ファイル用フォルダのECALS部品情報をJEITA共通クライアントの送信コマンド「upload.bat」を起動して「送信」する。

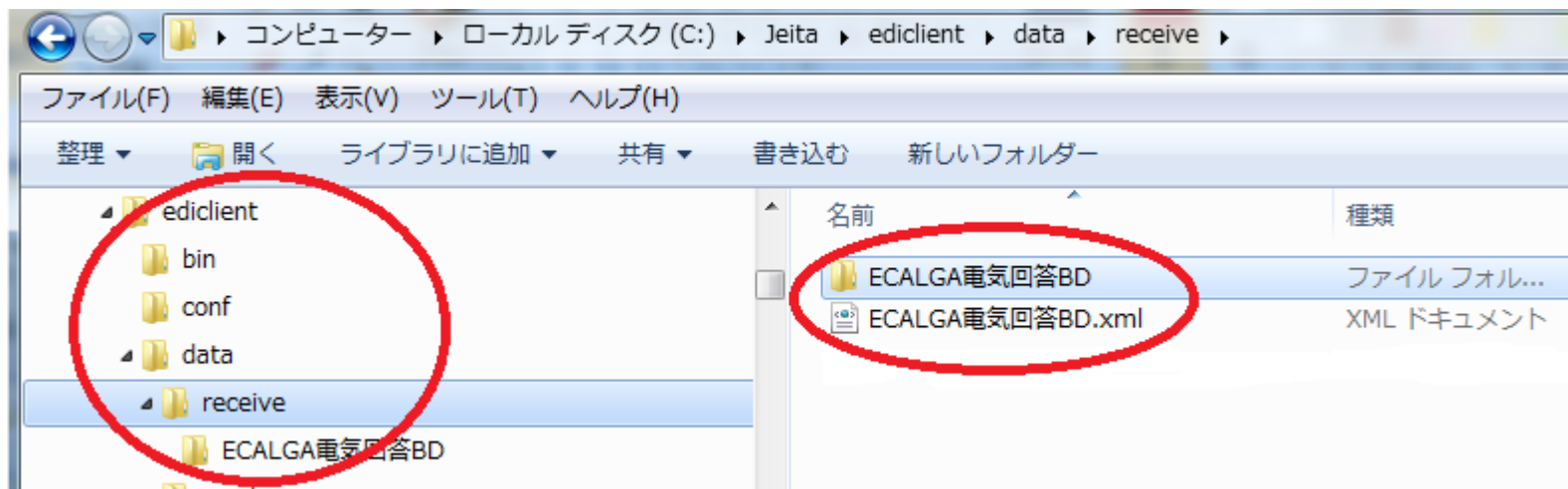


デモ8 回答BD+添付ファイルの受信



デモ8 回答BD+添付ファイルの受信

- ・JEITA共通クライアントのフォルダ「bin」の受信コマンド「download.bat」を起動する。
- ・以下のフォルダに回答ビジネスドキュメントと添付ファイルが受信される。



- ・添付ファイルのフォルダー「ECALGA電気回答BD」の中にはJEITAパーツ(株)で作成されたECALSファイルが格納されている。

